

令和3年度（2021年度）

主要な施策の成果に関する説明書（一般会計）

朝 霞 市

令和3年度（2021年度）朝霞市一般会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、
地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果についての説明書を提出します。

令和4年8月29日
朝霞市長 富岡 勝則

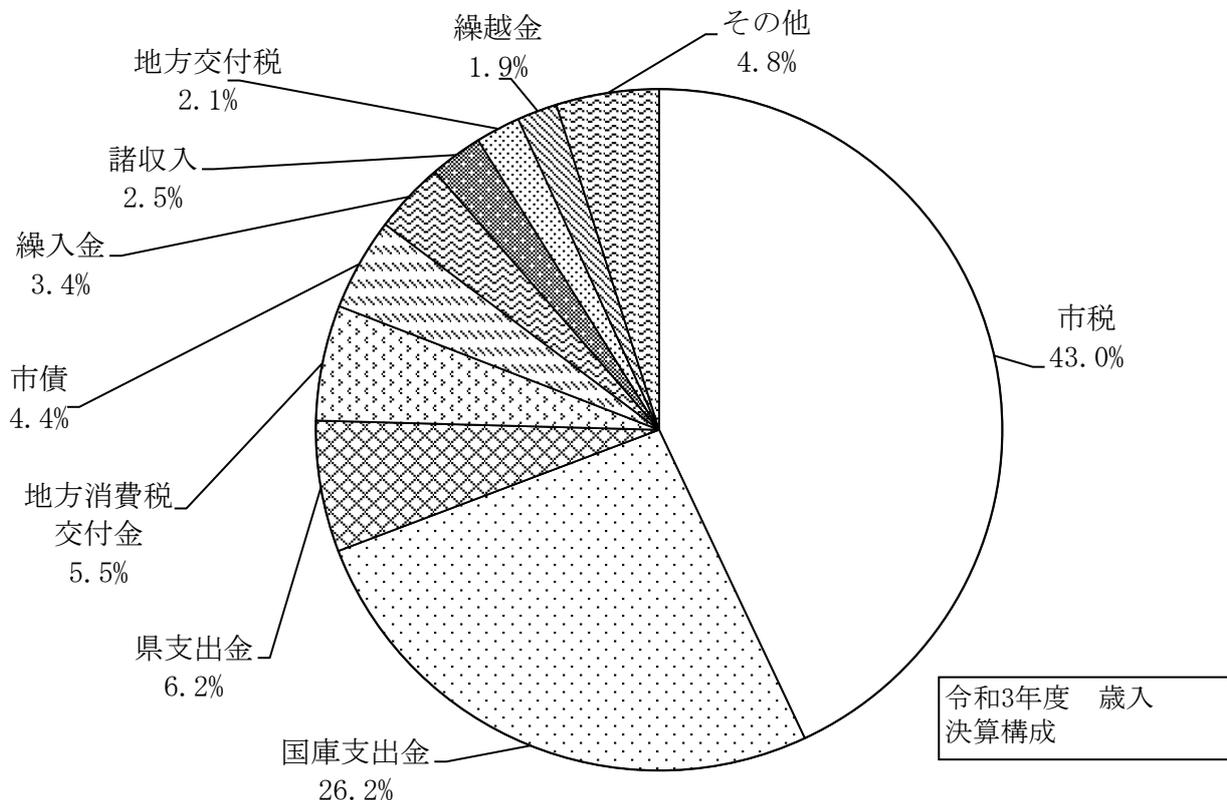
目 次

歳入の状況	1 頁
歳出の状況	2 頁
主要事業の説明	
第02款 総務費	4 頁
第03款 民生費	14 頁
第04款 衛生費	31 頁
第05款 労働費	38 頁
第06款 農林水産業費	38 頁
第07款 商工費	39 頁
第08款 土木費	41 頁
第09款 消防費	45 頁
第10款 教育費	46 頁
第12款 諸支出金	57 頁
工事請負費の財源内訳	58 頁

歳入の状況

歳入

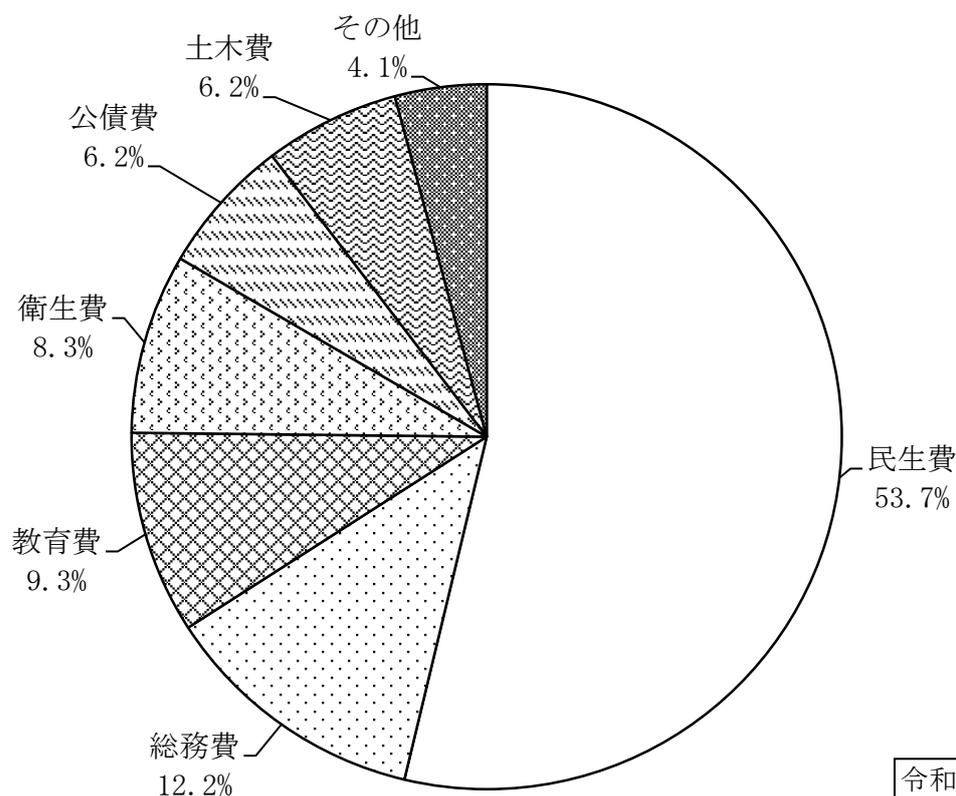
区 分	令和3年度		令和2年度		増減額	対前年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
市	千円	%	千円	%	千円	%
市 税	23,094,484	43.0	23,205,901	37.2	△ 111,417	99.5
市 民 税	11,483,768	21.4	11,647,415	18.7	△ 163,647	98.6
固 定 資 産 税	9,297,819	17.3	9,296,370	14.9	1,449	100.0
軽 自 動 車 税	154,652	0.3	149,049	0.2	5,603	103.8
市 た ば こ 税	845,922	1.6	795,478	1.3	50,444	106.3
都 市 計 画 税	1,312,323	2.4	1,317,589	2.1	△ 5,266	99.6
地 方 譲 与 税	224,303	0.4	218,800	0.4	5,503	102.5
利 子 割 交 付 金	16,098	0.0	19,188	0.0	△ 3,090	83.9
配 当 割 交 付 金	159,399	0.3	101,955	0.2	57,444	156.3
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	189,853	0.4	122,545	0.2	67,308	154.9
法 人 事 業 税 交 付 金	153,352	0.3	71,435	0.1	81,917	214.7
地 方 消 費 税 交 付 金	2,940,222	5.5	2,674,334	4.3	265,888	109.9
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	11,961	0.0	10,196	0.0	1,765	117.3
環 境 性 能 割 交 付 金	28,977	0.1	29,883	0.0	△ 906	97.0
国 有 提 供 施 設 等 所 在 金	111,385	0.2	111,572	0.2	△ 187	99.8
地 方 町 村 助 成 交 付 金	305,249	0.5	196,950	0.3	108,299	155.0
地 方 交 付 税	1,131,977	2.1	226,733	0.4	905,244	499.3
普 通 交 付 税	964,920	1.8	84,923	0.2	879,997	1,136.2
特 別 交 付 税	167,057	0.3	141,810	0.2	25,247	117.8
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	13,569	0.0	14,017	0.0	△ 448	96.8
分 担 金 及 び 負 担 金	478,667	0.9	437,170	0.7	41,497	109.5
使 用 料 及 び 手 数 料	681,613	1.3	660,237	1.1	21,376	103.2
国 庫 支 出 金	14,057,081	26.2	25,237,125	40.4	△ 11,180,044	55.7
県 支 出 金	3,339,294	6.2	3,271,013	5.2	68,281	102.1
財 産 収 入	154,157	0.3	168,898	0.3	△ 14,741	91.3
寄 附 金	67,637	0.1	138,462	0.2	△ 70,825	48.8
繰 入 金	1,811,466	3.4	291,973	0.5	1,519,493	620.4
繰 越 金	1,014,038	1.9	1,166,881	1.9	△ 152,843	86.9
諸 収 入	1,335,359	2.5	1,291,310	2.1	44,049	103.4
市 債	2,358,136	4.4	2,674,180	4.3	△ 316,044	88.2
合 計	53,678,277	100.0	62,340,758	100.0	△ 8,662,481	86.1



歳出の状況

歳出（目的別）

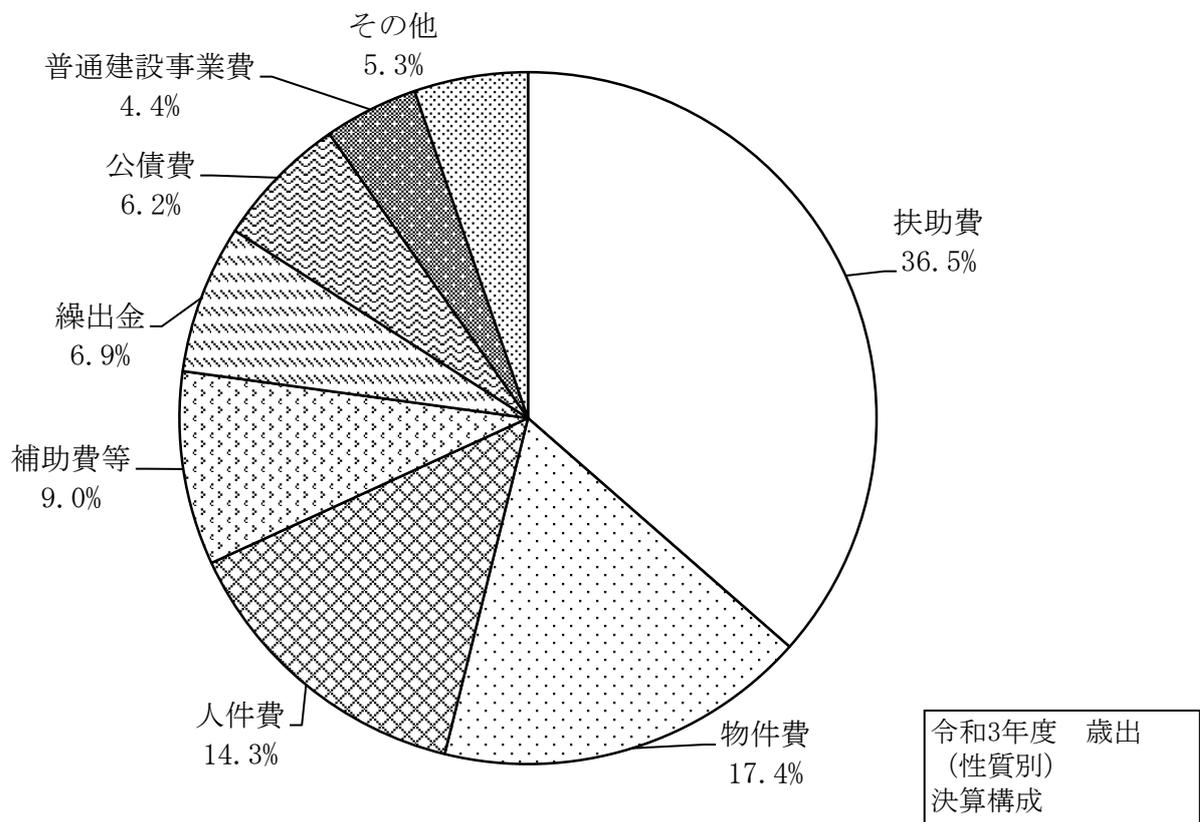
区分	令和3年度		令和2年度		増減額	対前年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費	千円 279,271	%	千円 277,618	%	千円 1,653	%
総務費	6,174,191	12.2	4,775,543	7.8	1,398,648	129.3
民生費	27,258,494	53.7	38,094,711	62.1	△ 10,836,217	71.6
衛生費	4,188,418	8.3	3,357,362	5.5	831,056	124.8
労働費	2,182	0.0	1,683	0.0	499	129.6
農林水産業費	68,861	0.1	64,955	0.1	3,906	106.0
商工費	365,165	0.7	710,483	1.2	△ 345,318	51.4
土木費	3,126,650	6.2	3,210,750	5.2	△ 84,100	97.4
消防費	1,397,791	2.8	1,347,431	2.2	50,360	103.7
教育費	4,712,384	9.3	6,447,436	10.5	△ 1,735,052	73.1
公債費	3,165,268	6.2	3,038,731	5.0	126,537	104.2
諸支出金	32	0.0	17	0.0	15	188.2
合計	50,738,707	100.0	61,326,720	100.0	△ 10,588,013	82.7



令和3年度 歳出
(目的別)
決算構成

歳出 (性質別)

区 分	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
人 件 費	千円 7,246,714	% 14.3	千円 7,255,457	% 11.8	千円 △ 8,743	% 99.9
う ち 職 員 給	4,633,788	9.1	4,609,222	7.5	24,566	100.5
扶 助 費	18,515,215	36.5	14,902,154	24.3	3,613,061	124.2
公 債 費	3,165,268	6.2	3,038,731	5.0	126,537	104.2
物 件 費	8,803,458	17.4	8,286,960	13.5	516,498	106.2
維 持 補 修 費	449,853	0.9	413,292	0.7	36,561	108.8
補 助 費 等	4,590,411	9.0	19,433,938	31.7	△ 14,843,527	23.6
積 立 金	2,180,526	4.3	488,667	0.8	1,691,859	446.2
貸 付 金	46,175	0.1	66,802	0.1	△ 20,627	69.1
繰 出 金	3,521,291	6.9	3,369,980	5.5	151,311	104.5
普通建設事業費	2,219,796	4.4	4,070,739	6.6	△ 1,850,943	54.5
補助事業費	425,547	0.8	1,415,941	2.3	△ 990,394	30.1
単独事業費	1,794,249	3.5	2,654,798	4.3	△ 860,549	67.6
合 計	50,738,707	100.0	61,326,720	100.0	△ 10,588,013	82.7



主 要 事 業 の 説 明

第02款 総務費

(1) 市制施行55周年事業

令和4年3月15日、市制施行55周年を迎えるにあたり、市政発展にご尽力いただいた人々に対して感謝の意を表すために開催する市制施行55周年記念式典の準備をしたことで、令和4年5月22日に式典を開催することができました。

取組名	事業費	概要
市制施行55周年事業	3,559千円	市制施行55周年記念式典開催の準備 開催日 令和4年5月22日

(2) 職員人材育成事業

職員派遣研修を行ったことで、専門性の高い知識を習得し、職員の能力の向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
職員派遣研修	1,840千円	彩の国さいたま人づくり広域連合への派遣研修 研修内容 階層別研修(新規採用職員・主査級・課長級 他)、 講師養成研修、選択研修等(27講座) 参加者数 156人 他機関への派遣研修 研修内容 埼玉県実務研修、自治大学校、国土交通大学校、 市町村アカデミー、日本経営協会等(44講座) 参加者数 49人

(3) 職員健康管理事業

メンタルヘルス相談室を開催したことで、気軽に相談できる場を提供するとともに、メンタルヘルス不調の予防にもつながり、職員が生き生きと仕事に取り組む職場づくりに寄与することができました。

取組名	事業費	概要
メンタルヘルス相談室	277千円	対象者 全職員 相談日 毎月第3木曜日(1日3人) 相談者数 36人

(4) 男女平等推進事業

第2次男女平等推進行動計画実施計画に基づく推進事業を実施したことで、市民及び職員の男女平等に対する意識醸成を図ることができました。

取組名	事業費	概要
講座開催事業	152千円	「あさか女と男セミナー」の開催 開催日 令和4年1月14日～31日(オンデマンド動画配信) 第1部(視聴回数242回) 「安心・快適・防災術!～日々の暮らしに防災を～」 第2部(視聴回数111回) 「女子高生になれなかった少年が今思うこと ～みんな多様でみんないい～」 第3部(視聴回数88回) 「スポーツ界における男女平等～元女子ラグビー日本代表が語る～」
男女平等推進情報「そよかぜ」の編集事業	62千円	広報あさかに掲載 年2回(9月・3月) 9月号「ランドセルはピンクじゃだめなの？」 3月号「何て呼びたい?呼ばれたい?」

(5) 男女平等相談事業

女性総合相談を実施し、女性が抱える様々な問題や悩みについて相談できる環境を整えたことで、問題の整理や解決の糸口を一緒に考え見つけることができました。また、DV相談については、多様な相談内容等に対し、安全を第一に寄り添った相談を行い、問題解決につながる支援を行うことができました。

取組名	事業費	概要
女性総合相談事業	540千円	相談日 毎週木曜日 相談者数 延べ66人(相談件数 延べ69件)
D V 相 談 事 業	2,317千円	相談日 毎週火曜日～日曜日 相談者数 延べ400人(相談件数 延べ574件)

(6) 情報公開及び個人情報保護事業

情報公開・個人情報保護審議会等を開催し、制度の適正な運用を図ったことで、公正で開かれた市政の推進に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
情報公開制度及び個人情報保護制度の運用事業	645千円	情報公開・個人情報保護審議会の開催 2回 情報公開・個人情報保護審査会の開催 5回

(7) 文書管理事業

ファイリングシステムで文書を管理したことで、公文書を適切に管理することができました。また、ファイル基準表をCD-ROM化したことで、情報公開時の公文書検索が円滑に行えるようになりました。

取組名	事業費	概要
保存文書等の管理事業	8,458千円	文書保管委託 保管 6,499箱(1か月平均) 入出庫 383箱(1か月平均) 溶解処理委託 47,590kg 文書保存箱の購入(大)1,100箱
ファイリングシステムの維持管理事業	1,374千円	維持管理 全課・所・室、小・中学校の維持管理の支援 ファイリング事務説明会、移し替え・引継ぎ説明会の実施 ファイリング用品の購入、ファイリングキャビネットの購入・修繕
CD-ROM入力・検索システム作成事業	1,265千円	令和元年度(2019年度)ファイル基準表9,507枚をCD-ROM化

(8) ふるさと応援基金積立事業

令和4年1月1日にふるさと応援基金を設置したことで、ふるさと納税寄附金を基金に積立て、寄附者の意向に沿った事業の財源として翌年度以降に計画的に活用できる体制を整備することができました。

事業名	事業費	概要
ふるさと応援基金積立事業	1,591千円	令和3年度積立金(令和4年1月～3月ふるさと納税受入分)
		災害対策・防犯・市民生活 460,000円
		健康・福祉 376,000円
		教育・文化 124,000円
		環境・コミュニティ 116,000円
		都市基盤・産業振興 57,000円
		朝霞市におまかせ 458,000円
		合計 1,591,000円

(9) 庁舎管理事業

市で保管していた高濃度PCB含有安定器の半数程度を処分したことで、より安全安心な施設運営を推進することができました。

取組名	事業費	概要
高濃度PCB含有安定器等の処分	29,465千円	処理施設までの運搬及び同所における処分を実施 蛍光灯安定器 1,004kg

(10) 庁舎施設改修事業

市役所駐車場の舗装等を改修したことで、駐車場内の水たまりや舗装の破損が解消され、安全、快適に利用できるようになりました。また、庁舎内トイレ等の手洗い器を自動水栓に改修したことで、水栓を介しての人との接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
市役所駐車場の舗装等の改修事業	25,839千円	庁舎来庁者用駐車場舗装改修工事 舗装工事(2,445㎡)、区画線工事、車止め設置工事を実施
新型コロナウイルス感染症対策事業	3,531千円	庁舎トイレ等手洗い器自動水栓化改修工事 自動水栓化箇所数 55箇所

(11) 公用車管理事業

シェアサイクルの公務利用を推進したことで、近距離の移動において環境負荷低減に寄与することができました。なお、令和4年度は、公用車を5台削減する予定です。

取組名	事業費	概要
シェアサイクルの公務利用推進	110千円	シェアサイクル利用回数(9月～3月) 合計485回

(12) 電算管理事業

インターネットに接続できる公衆無線LAN設備を庁舎などに設置したことで、市民の利便性の向上を図ることができました。また、オンライン会議用のノート型端末を増やし、会議主催ライセンスを購入したことで、新型コロナウイルス感染症の拡大下においても、オンライン会議による業務遂行のほか、市主催の事業を実施できるようになりました。

取組名	事業費	概要
公衆無線LAN運用事業	1,773千円	設置施設 庁舎、公民館、図書館など22施設 利用者数 1か月平均12,801人(令和3年度実績)
新型コロナウイルス感染症対策事業	2,035千円	オンライン会議用ノート型端末の増設(既存5台 さらに19台追加購入) 会議主催ライセンス等の購入 オンライン会議参加回数1,412回、うち市主催による会議25回

(13) 防災対策事業

災害に備えるため、備蓄食料を整備するとともに、雨量計の運用を実施したことで、防災対策を推進することができました。また、避難所の感染症対策に必要な物資を購入したことで、コロナ禍で災害が発生した場合の避難所運営に備えることができました。

取組名	事業費	概要
災害用備蓄食料の整備	3,049千円	備蓄食料 13,800食(レトルト、ビスケット)
雨量計の運用	1,856千円	第七小学校、クリーンセンター、根岸台市民センター、県税事務所に設置している雨量計の運用
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,465千円	感染症が蔓延した状況下で避難所を開設する際に必要な消耗品や、避難者同士が密にならないための備品を購入 消耗品 検査キット 400個、アルミマット 210個 備品 ワンタッチパーテーション 12張

(14) 地域防災推進事業

防災フェアを開催するなど、自主防災意識を醸成することで、地域防災力の向上を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
防 災 フ ェ ア 実 施 事 業	618 千円	開 催 日 令和3年11月27日 実 施 内 容 (株)カインズと共催でくみまちモールあさかにて実施 防災講演会(預かり保育実施)、BOSA I スタンプラリー、 消防・自衛隊車両の展示
自 主 防 災 活 動 補 助 事 業	1,859 千円	補 助 対 象 自主防災組織等が行う自主防災活動に係る経費 申 請 数 25件 補 助 内 容 訓練補助 2団体、資機材整備補助 10団体、防災啓発補助 1団体、備蓄食料整備事業 10団体、防災倉庫補助 2団体
消 火 器 設 置 ・ 詰 替 補 助 事 業	959 千円	補 助 対 象 まちかど消火器の新設、詰替などの経費 申 請 数 11件 補 助 内 容 (消火器) 新設 2本 交換 119本 (格納箱) 新設 2個 交換 28個
防 災 士 資 格 取 得 支 援 補 助 事 業	124 千円	補 助 対 象 地域における防災力の向上の担い手となる人材を育成・確保 するため、防災士の資格の取得に要する経費 申 請 数 2件

(15) 防犯対策推進事業

青色回転灯装備車によるパトロールや、防犯灯のLED化に対する補助などを実施したことで、市民の防犯意識の高揚及び安全な生活環境の整備に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
防 犯 キ ャ ン ペ ー ン の 実 施	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
青 色 防 犯 パ ト ロ ー ル カ ー 運 行 事 業	6,280 千円	車 両 概 要 県警と陸運局の許可を受けた青色回転灯装備車 2台 内 容 小・中学校や公園の周辺、住宅街等のパトロールを実施
防 犯 活 動 推 進 補 助 事 業	160 千円	対 象 防犯活動を行う団体の防犯に関する事業に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5(限度額80,000円) 件 数 4件
防 犯 灯 設 置 工 事 費 補 助 事 業	770 千円	対 象 町内会等の防犯灯設置工事に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5 件 数 13団体 26灯
防 犯 灯 維 持 管 理 費 補 助 事 業	6,454 千円	対 象 町内会等が管理する防犯灯の維持に要する経費 補 助 額 1年間に支払った防犯灯の電気料金の4/5 件 数 64団体
防 犯 カ メ ラ 設 置 工 事 費 補 助 事 業	122 千円	対 象 町内会等が設置した防犯カメラの機器購入費、賃借料及び 設置工事費に要する経費 補 助 額 (購入)補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの 台数×20万円の額のいずれか低い額 (賃借)当初の申請年度に係る補助対象経費の合計額の1/2 又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか 低い額 件 数 2団体
防 犯 灯 L E D 化 促 進 事 業 費 補 助 事 業	8,896 千円	対 象 町内会等の防犯灯LED化に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5 補 助 件 数 43団体 316灯

(16) 総合計画推進事業

外部評価委員会を開催し、市が実施した施策の自己評価結果に対して外部の視点で意見、提言をいただいたことで、評価結果の客観性及び透明性を高め、市の施策の改善に取り組むことができました。また、行政改革懇談会及びまち・ひと・しごと創生総合戦略審議会を外部評価委員会に統合することで、施策の評価等を一体的に行うことができるようになりました。

取組名	事業費	概要
外部評価委員会 会議運営事業	364千円	外部評価委員会の開催 4回 市が実施した施策評価結果に対する意見、提言 外部評価結果報告書の提出(8月) 外部評価委員会の所見に関する検討結果の報告(2月)

(17) 行政改革推進事業

行政改革懇談会において取組の効果を検証したことで、行政コストの削減や市民サービスの向上を図るための取組を効果的に進めることができたほか、令和3年度を始期とする行政改革の推進基本方針及び令和3年度実施計画を策定し、行政課題の把握、施策への取り込みを迅速に対応できる体制を構築できました。また、事務改善事例を庁内で共有することで、全庁で業務改善に向けた取組を推進することができました。

取組名	事業費	概要
行政改革懇談会 会議運営事業	146千円	行政改革懇談会の開催 2回 第5次朝霞市行政改革「成果と検証」の作成 行政改革推進基本方針及び令和3年度実施計画の策定
職員提案・事務改善 報告事業	—	職員提案等審査委員会の開催 3回 職員提案 18件(うち優秀賞1件、佳作2件、特別賞2件) 事務改善報告 82件(うち優秀賞1件、佳作7件)

(18) 市民参画推進事業

SDGsをテーマとした市民講座を開催したことで、市民と行政が連携して取り組む意識を高め、市民参画の機会の充実と機運の醸成につなげるとともに、同じテーマで職員向け講座を開催することで、市民参画や市民との協働について職員の理解を深めることができました。また、無作為抽出により登録を依頼し、同意をいただいた市民に公募委員候補者として名簿に登録いただいたことで、市の審議会等の委員の改選や欠員補充を行う際に名簿から公募委員を選出し、市の方針や施策を検討していくにあたって広く意見を聴くことができました。

取組名	事業費	概要
市民講座開催事業	100千円	市民講座「朝霞市SDGs講座」 目的 SDGsの普及、啓発を図るとともに、市の施策にSDGsを活用する方法等について理解を深める 開催日 令和4年1月14日(金) 講師 慶應義塾大学大学院 特任助教 高木超氏 参加者数 20人
職員研修実施事業		職員向け講座「朝霞市SDGs講座」※上記市民講座と同日開催 目的 SDGsの普及、啓発を図るとともに、市の施策にSDGsを活用する方法等について理解を深める 参加者数 73人
審議会等公募委員 候補者登録事業	57千円	審議会等の公募委員候補者の登録 新規登録者115人(前年度 新規登録者66人) 登録案内の発送件数 1,500件

(19) まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業

まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組状況、進捗状況について、総合戦略審議会で効果検証を行ったことで、いただいたご意見を踏まえて本事業に位置付ける各施策に取り組むことができました。

取組名	事業費	概要
まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会会議運営事業	624 千円	まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会の開催 1回 令和2年度の取組状況、進捗状況についての意見 まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証結果(令和2年度実績)の作成

(20) オリンピック・パラリンピック事業

オリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバルでは、ボランティアや市内団体、市内事業者にご協力いただき、よさこい鳴子踊り等による聖火ランナーの応援を行いました。大会期間中には、オリンピック・パラリンピックをテーマに制作した子ども達の作品を展示することで、市民に大会を身近に感じていただくことができました。また、東京2020大会に向けて、カウントダウンカレンダーや横断幕などの都市装飾を行うことで、市民の機運醸成に繋げることができたほか、新型コロナウイルス感染症対策マニュアルを作成し、イベントやボランティア運営において種々の感染症対策を行うことで、来場者やボランティアが安心して参加できる体制を取ることができました。

取組名	事業費	概要
オリンピック・パラリンピック事業	39,153 千円	オリンピック聖火リレー 令和3年7月6日 第4区(和光市～朝霞市～新座市) 4.5km、聖火ランナー14人 パラリンピック聖火フェスティバル 令和3年8月19日陸上競技場内 子どもおもてなし事業 内容 絵画、ペットボトル風鈴、塗り絵、アサガオ 参加者 小学校児童、児童館利用者、幼稚園・保育園園児 おもてなしボランティア活動 内容 聖火リレー沿道整理、イベントPR、応援メッセージ写真作成等 延べ活動者数 285人 都市ボランティア活動 内容 大会期間中の歓迎の活動等 延べ活動者数 246人 都市装飾 カウントダウンカレンダー・大会マスコット像の設置、横断幕・マグネットシール・街路灯フラッグの掲示等 大会レガシーの取組 ボッチャ大会の開催 令和4年1月 総合体育館 大会マスコット像、聖火リレートーチ、大会関連品等の収蔵、展示 ボランティア交流会の実施 令和4年1月19日 東京2020大会関連事業記録映像の作成、YouTubeでの公開 オリンピック・パラリンピック事業記録誌の作成
新型コロナウイルス感染症対策事業	186 千円	感染症対策用衛生用品の購入 ボランティア活動、聖火リレー運営、トーチ展示におけるボランティアや来場者への感染症対策として、消毒ジェル、マスク、ビニール手袋等を購入

(21) シティ・プロモーション事業

ブランドタグラインやキャラクター、地域資源を活用したイベントや情報発信等を行ったことで、市民の愛着醸成や市の認知度向上に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
シティ・セールス朝霞ブランド検討委員会の開催	2,670 千円	開催日 令和3年4月27日、7月14日、8月30日 議題 「プロモーションの方針について」ほか 委員5人 シティ・プロモーション方針の提言 10月18日
シティ・プロモーション事業		オリパラレガシーのカウンタダウンボードの運用開始 2月18日 シティ・プロモーション方針策定 3月 シティ・プロモーション冊子「いつもの あさかで」発行 3月
民間事業者との協力連携		くみまちモールイベント連携 (クッキングライブ8回、いいものマルシェ7月) 南西部地域振興センター自転車さんぽ 10月～12月
コロナ禍における市民へのメッセージ掲示		駅周辺や市庁舎への横断幕、懸垂幕、マグネットシールの掲示
講座の実施		市職員や関係団体を対象とした講座の実施(動画配信) 2月9日～2月28日「全職員が広報担当」 受講者 40人 3月1日～3月28日「変わる！を考える」 受講者 16人

(22) 広報事業

ホームページやテレビ埼玉のデータ放送サービス等を活用し情報発信をしたことで、市民へ防災情報や市のお知らせを周知することができました。

取組名	事業費	概要
ホームページ維持管理事業	3,796 千円	ホームページ用サーバー等の電算機借上料 トップページアクセス数 2,474,152件

(23) 広報あさか発行事業

広報あさかを発行し、全世帯へ配布したことで、市政の各種情報をお知らせすることができました。

取組名	事業費	概要
広報あさか発行事業	36,004 千円	広報あさか 毎月1日発行、全戸配布を実施 印刷部数 約68,700部(1か月平均) 配布部数 約66,800部(1か月平均)

(24) 固定資産税等賦課事業

賦課に必要な基礎資料の整備及びシステムの保守・運用業務を実施したことで、固定資産税等の賦課を適正かつ公平に行うことができました。

取組名	事業費	概要
課税資料作成事業	23,353 千円	航空写真撮影、土地評価(評価替えを含む)、画地データ検証、 土地家屋現況図経年異動修正、鉄軌道用地評価、住宅地図データ更新、 税務地図情報システム・家屋評価システムに係る保守・運用業務

(25) 軽自動車税等賦課事業

原動機付自転車標識に朝霞市キャラクター「ぼぼたん」及び彩夏祭シンボルキャラクター「彩夏ちゃん」を取り入れたご当地ナンバーを導入したことで、市民の方々に地域への愛着を深めていただくとともに、朝霞市を広くPRすることができました。

取組名	事業費	概要
ご当地ナンバープレート交付事業	437 千円	ナンバープレート交付枚数 1,105枚 (内訳) ぼぼたんナンバープレート 322枚 彩夏ちゃんナンバープレート 186枚 標準ナンバープレート 597枚

(26) 市税徴収事業

市税の納税方法に、コンビニエンスストア、クレジットカード、スマートフォンアプリと様々な収納方法を取り入れたことで、納税者の利便性の向上と納付機会の拡充を図ることができました。また、主に現年度の市税等の未納者に対し、早期の電話催告により納付を促したことで、新たな滞納発生の防止につなげることができました。

取組名	事業費	概要
市税等収納代行業	13,704千円	コンビニ収納 受付件数(市税) 123,279件 納入金額(市税) 2,714,512,130円 受付件数(国保) 60,049件 納入金額(国保) 1,033,752,296円 スマートフォン収納 受付件数(市税) 9,317件 納入金額(市税) 240,677,389円 受付件数(国保) 3,089件 納入金額(国保) 60,111,845円 クレジットカード収納 受付件数(市税) 4,659件 納入金額(市税) 149,995,400円 受付件数(国保) 866件 納入金額(国保) 25,206,500円
納税コールセンター事業	12,540千円	電話発信件数 32,732件(うち接触件数 8,251件) 文書催告件数 5,063件 催告に係る未納額 338,591,410円 うち納付額 196,713,951円

(27) 住民基本台帳管理事業

マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付を実施したことで、市民の利便性の向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
住民票等コンビニ交付事業	13,518千円	コンビニ交付件数 住民票写し 7,597件 印鑑登録証明書 4,743件 課税所得・非課税証明書 816件 合計13,156件 交付手数料収入(1件200円) 合計2,631,200円

(28) 市民葬事業

市が委託した葬儀社で市指定の仕様により市民が葬儀を行った場合に、葬儀費用の一部を市が負担したことで、市民の葬儀費用の軽減を図ることができました。

取組名	事業費	概要
市民葬事業	5,600千円	1件あたりの費用負担額 葬儀を行う場合 20,000円 火葬のみを行う場合 10,000円 利用件数 葬儀 243件 火葬のみ 52件

(29) 自治振興事業

自治会・町内会及び自治会連合会の運営に係る費用の一部を補助したことで、自治振興活動に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
自治会等運営助成事業	12,590千円	補助金内訳 自治会連合会 1,200,000円 自治会・町内会 均等割50,000円、世帯割300円 交付団体数 72団体(71自治会・町内会及び自治会連合会)

(30) コミュニティ推進事業

新型コロナウイルス感染症により彩夏祭は中止となりましたが、開催に向けて、実行委員や市民、関係機関が協力・連携して取り組んだことで、地域文化の継承につなげることができました。

取組名	事業費	概要
市民まつり助成事業	4,810千円	交付団体 朝霞市コミュニティ協議会

(31) 市民活動支援ステーション運営事業

NPO法人などの市民活動団体に補助金を交付するとともに、市民活動の啓発や団体の運営支援を目的とした事業を実施したことで、市民活動の活性化や、活動への参加意識の高揚を図ることができました。

取組名	事業費	概要
シニア活動センター事業	—	シニア世代地域デビュー支援セミナー 「あなたも地域デビューしてみませんか」 実施日 令和4年2月19日 内 容 ・地域デビューしてみませんか(基調講演) 大月短期大学 経営学分野教授 佐藤茂幸氏 ・NPO法人による活動紹介 (特非)NORDICあさか (特非)朝霞ぐらんぱの会 (NPO法人)あさかプレーパークの会 ・ワークショップは新型コロナウイルス感染防止のため中止 参加者数 18人
市民活動支援事業	305千円	市民活動団体支援補助金 事業補助金 11団体 市民活動支援相談会 参加者数 延べ20人(団体) ・SNS活用相談会 令和3年9月5日 6団体/6団体 ・Zoom活用相談会 令和3年9月12日 5団体/6団体 ・NPO法人税務・会計相談会 令和3年11月24日 3団体/7団体 ・『魅せる』写真活用相談会 令和4年2月26日 4団体/7団体 ・助成金活用相談会 令和4年3月13日 2団体/7団体
市民活動パネル展	—	第1回 開催日 令和3年5月12日～5月25日 場 所 わくわくどーむ 第2回 開催日 令和3年5月27日～6月9日 場 所 東朝霞公民館 第3回 開催日 令和3年6月11日～6月24日 場 所 図書館本館 第4回 開催日 令和3年10月6日～10月20日 (14日と20日は臨時市民活動相談) 場 所 産業文化センター 1階ロビー 第5回 開催日 令和3年11月4日 場 所 中央公民館1階ロビー(展示ギャラリー前) 第6回 開催日 令和3年12月15日～12月22日 場 所 市役所別館1階入口 第7回 開催日 令和4年1月12日～1月24日 場 所 産業文化センター2階ロビー 第8回 開催日 令和4年1月26日～2月8日 場 所 中央公民館1階ロビー 第9回 開催日 令和4年2月10日～2月24日 場 所 わくわくどーむ

(32) 多文化共生推進事業

通訳や翻訳、外国文化を紹介できる人を募集し、活動していただいたことで、市に居住する外国人の生活支援と、多文化共生の推進を図ることができました。

取組名	事業費	概要
多文化推進サポーター制度の実施	23千円	多文化推進サポーター活動実績 サポーター登録者数 88人 通訳件数及び人数 2件 2人

(33) 市民相談事業

弁護士による無料の法律相談を実施したことで、日常生活における様々な法律的問題や悩み解決のための糸口を見つけるための支援ができました。

取組名	事業費	概要
法律相談事業	3,880千円	相談日 毎週水・金曜日 相談件数 630件

(34) 消費生活相談事業

日々複雑化・多様化する消費者トラブルに対し、消費生活相談の中で解決に向けての助言やあっせんを行ったことで、消費者被害の未然防止や被害の救済につなげることができました。

取組名	事業費	概要
消費生活相談事業	7,693千円	相談日 毎週月～金曜日 相談件数 829件

(35) 消費生活啓発事業

消費者教室や消費生活情報誌の配布、成年年齢引き下げに関する消費生活パネル展の開催などを実施したことで、消費者被害の未然防止や消費生活を送るうえで必要な知識の習得を図ることができました。

取組名	事業費	概要
啓発品の制作	98千円	消費者被害防止のための啓発用メモ帳 250部 消費者被害防止のための啓発用リーフ 350部 消費生活情報誌「くらしのあかり」 1,000部 朝霞市・志木市・和光市・新座市と共同作成
中学校での消費者教室	—	第一中学校の2年生を対象に、消費生活相談員と家庭科教師が連携し、消費者トラブルに関する授業を実施した。
消費生活パネル展	—	第1回 開催日 令和3年 5月12日～5月25日 場 所 わくわくどーむ 第2回 開催日 令和3年 5月27日～6月9日 場 所 東朝霞公民館 第3回 開催日 令和3年 6月11日～6月24日 場 所 図書館本館 第4回 開催日 令和3年10月6日～10月20日 (14日と20日は臨時消費生活相談を実施) 場 所 産業文化センター 第5回 開催日 令和3年12月15日～12月22日 場 所 市役所 第6回 開催日 令和4年 1月12日～1月24日 場 所 産業文化センター 第7回 開催日 令和4年 1月26日～2月8日 場 所 中央公民館 第8回 開催日 令和4年 2月10日～2月24日 場 所 わくわくどーむ
悪質電話被害対策機器貸与事業	875千円	通話録音装置貸与件数 43件

(36) 市民センター施設改修事業

経年劣化により故障した空調設備を改修したことで、利用者の利便性向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
溝沼市民センター空調設備改修工事	15,385千円	溝沼市民センター2階空調設備改修工事 工事期間 令和3年11月8日～令和4年3月25日

(37) 朝霞駅前出張所窓口事業

旅券(パスポート)の申請受付・交付事務を実施したことで、市民の利便性向上を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
旅券(パスポート)の申請受付・交付事業	6,054 千円	申請 月～金曜日(午前9時～午後4時30分) 交付 日～金曜日(午前9時～午後4時30分、木曜日は午後7時30分まで) 申請件数 784件

第03款 民生費

(1) 民生委員児童委員活動事業

民生委員児童委員の活動を支援したことで、地域福祉の推進を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
民生委員児童委員活動事業	22,834 千円	民生委員児童委員活動費 151人(令和4年3月末時点) 民生委員児童委員協議会活動費 地区民生委員児童委員協議会活動費 6地区 民生委員推薦会の開催 4回

(2) 社会福祉増進事業

地域における健康づくりや生きがいがづくりなどのために、市内民間団体に補助金を交付したことで、保健福祉活動の振興を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
地域保健福祉活動振興事業	1,383 千円	交付団体数 16団体

(3) 福祉相談事業

生活困窮者自立支援相談や住居確保給付金の支給を行ったことで、生活困窮者等の自立を支援することができました。また、中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援ができました。

((26) ひとり親家庭支援事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で実施)

取 組 名	事 業 費	概 要
生活困窮者自立相談支援事業(新型コロナウイルス感染症対策を含む)	14,619 千円	【生活困窮者自立支援相談】 福祉相談支援員3人(4月～7月)、2人(8月～3月)配置 相談件数 1,772件 【住居確保給付金】 支給者数 23人 支給月数 延べ156か月
生活困窮者等学習支援事業	1,351 千円	利用者数 32人(中学生21人、高校生10人、高校生世代*1人) ※中学校修了後、18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある方 学習教室 44回(毎週水曜日 午後6時～午後8時、東朝霞公民館) 家庭訪問・面談 延べ121回 ※令和3年4月28日～6月16日、7月21日～9月15日は、午後5時～7時に変更して実施

(4) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給することで、すでに総合支援資金の再貸付が終了するなどにより特例貸付を利用できない世帯の就労による自立を図り、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給につなげることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	27,506 千円	対象者 緊急小口資金等の特例貸付を利用できない一定の世帯 申請件数 延べ144件 支給者数 延べ108人 支給月数 延べ228か月

(5) 住民税非課税世帯等への臨時特別給付金支給事業

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を給付したことで、新型コロナウイルス感染症による影響を受け、生活・暮らしの様々な困難に直面した方々に支援を実施することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	985,479 千円	<p>対 象 者</p> <p>① 基準日(令和3年12月10日)において世帯全員の令和3年度分の住民税均等割が非課税である世帯</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、住民税均等割が非課税の世帯と同様の事情にあると認められる世帯(家計急変世帯)</p> <p>給 付 額 1世帯あたり10万円</p> <p>支給世帯 9,531世帯</p>

(6) 障害福祉総務事務事業

郵送対応可能な申請について返信用封筒を利用した郵送による申請受付を行ったことで、窓口の混雑を緩和し、新型コロナウイルス感染症の予防に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	149 千円	<p>自動車燃料費補助、交通系ICカード補助、難病患者見舞金支給等の返信用封筒を利用した申請受付</p> <p>返信用封筒利用件数 1,270件</p>

(7) 朝霞地区福祉会負担事業

みつばすみれ学園(児童発達支援センター)、すずらん(障害福祉サービス生活介護事業所)の施設運営に要する経費を、施設を利用する朝霞市、志木市、和光市で負担したことで、適切な運営を行うことができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
朝霞地区福祉会負担金	16,718 千円	<p>みつばすみれ学園 朝霞市在住の通所者数 延べ2,585人</p> <p>相談支援センター 朝霞市在住の登録者数 119人</p> <p>すずらん 朝霞市在住の通所者数 延べ3,345人</p>

(8) 障害者プラン・障害福祉計画推進事業

令和3年度から令和5年度までの3年間の障害福祉サービス等の見込量等を定めた「第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」の進行管理等を検討するため、障害者プラン推進委員会を開催し、障害福祉施策の推進を図ることができました。また、障害者自立支援協議会の専門部会として、医療的ケア児部会を2回、地域生活支援拠点部会を2回、権利擁護部会を1回開催したことで、障害者等に必要な支援を円滑に行うことができるよう、福祉等関連機関の連絡調整や協議をすることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
障害者プラン・障害福祉計画推進事業	626 千円	<p>障害者プラン推進委員会の開催 3回</p> <p>障害者自立支援協議会の開催 7回(うち専門部会5回)</p>

(9) 障害者医療・手当給付事業

重度の心身障害のある人に対し各種保険制度による一部負担金の支給を行ったことで、医療費の負担軽減が図られるとともに、在宅で重度の心身障害のある人に対し手当等を支給したことで、経済的な支援をすることができました。

取組名	事業費	概要
育成医療費負担事業	1,970 千円	18歳未満で一定の障害のある児童に対し、該当する治療に要する医療費の一部を負担 受給者証交付者数 22人 支給件数 延べ73件
重度心身障害者医療費支給事業	198,967 千円	重度心身障害者(児)の各種保険制度による医療費の一部負担金を助成 受給者証交付者数 1,994人 支給件数 延べ45,625件
精神障害者通院医療費助成事業	8,197 千円	住民税非課税の方が、自立支援医療(精神通院)を利用した際の一部負担金を助成 受給者証交付者数 688人 支給件数 延べ1,193件
難病患者見舞金支給事業	16,920 千円	指定難病等がある方について、見舞金2万円を支給 支給者数 846人
在宅重度心身障害者手当支給事業	181,944 千円	在宅の重度心身障害者(児)の経済的、精神的負担の軽減を計るため手当を支給 支給件数 延べ22,743件

(10) 障害福祉助成事業

障害福祉に関する各種助成を実施したことで、障害のある人の自立生活の向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
在宅重度心身障害者紙おむつ支給事業	7,029 千円	一定の要件を満たした障害のある人に紙おむつを支給 支給件数 1,715件
身体障害者等診断書料助成事業	1,066 千円	新規の手帳取得者に上限5,000円を補助 支給者数 228人
福祉タクシー利用料金助成事業	4,554 千円	1枚につき初乗運賃相当額500円を助成(一人あたり補助年間上限30枚) 交付者数 466人 利用券利用枚数 7,049枚
自動車燃料費助成事業	13,267 千円	年間補助限度額 一人あたり15,000円 支給者数 925人
交通系ICカード助成事業	13,729 千円	年間補助限度額 一人あたり15,000円 支給者数 967人

(11) 障害者生活支援事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの利用に係る自立支援給付の事業を実施したことで、障害のある人が自立した生活を営むことに寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
コミュニケーション 支 援 事 業	16,901 千円	手話通訳者派遣回数 479回 要約筆記者派遣回数 21回
移 動 支 援 事 業	48,242 千円	日常生活上必要不可欠な社会参加の際の移動を支援 利用時間 延べ15,177時間
補 装 具 費 支 給 事 業	19,779 千円	購入件数 119回 修理件数 53回
障 害 児 (者) 生 活 サ ポ ー ト 事 業	16,454 千円	外出、送迎など、地域での生活を一人あたり年間150時間を限度として 支援 利用時間 延べ6,970時間
介 護 給 付 ・ 訓 練 等 給 付 事 業	2,629,055 千円	障害者総合支援法にもとづき自立支援給付を提供 主な障害福祉サービス ・ 居宅介護 利用者数 延べ 1,676人 ・ 生活介護 利用者数 延べ 2,221人 ・ 短期入所 利用者数 延べ 223人 ・ 施設入所支援 利用者数 延べ 1,045人 ・ 就労継続支援B型 利用者数 延べ 1,980人 ・ 障害児相談支援 利用者数 延べ 1,956人 ・ 児童発達支援 利用者数 延べ 2,823人 ・ 放課後等デイサービス 利用者数 延べ 3,212人
日 常 生 活 用 具 給 付 事 業	24,404 千円	日常生活の便宜と社会参加支援を図るため、日常生活用具を給付・貸与 給付件数 延べ1,968件

(12) 障害者施設等運営支援事業

障害福祉サービスを提供したことや、各施設に対して補助金を支給したことで、障害のある人が円滑な日常生活を送り、社会との交流促進を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、各種補助金の交付や市所管の施設の従事者に対し、市独自でPCR検査の実施などをしたことで、新型コロナウイルス感染症対応にあたる障害福祉施設等において、適切な感染症対策ができました。

取組名	事業費	概要
障害者 就業 支援 事業	24,851 千円	対象施設 はあとびあ 利用者数 延べ1,720人 新規登録者数 30人 就職者数 延べ21人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者 相談 支援 事業	41,434 千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 利用者数 延べ7,182人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害福祉サービス	236,204 千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 利用者数 延べ21,190人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
生活ホーム補助事業	4,635 千円	対象施設 朝霞青年寮 利用者数 延べ60人
地域活動支援 センター事業	33,916 千円	対象施設 3施設 れすと、ばれっと、レモンの木 利用者数 延べ3,240人
新型コロナウイルス 感染症対策事業	1,089 千円	【PCR検査事業】 法定サービスの対象とならない市内障害福祉施設で従事する職員に対し月1回のPCR検査を実施(業務委託) 対象施設 4施設(地域活動支援センター3施設、生活ホーム1施設)
	250 千円	【障害福祉施設生産活動活性化支援事業】 障害者の働く場及び利用者の賃金・工賃を確保する目的で就労系障害者施設生産活動活性化支援事業として補助金を交付 対象施設 1施設(地域活動支援センター1施設)
	150 千円	【障害福祉施設従事者処遇改善補助金交付事業】 国の処遇改善の対象外となる市内の障害福祉施設の従業員に対して補助金を交付 補助額 従業員1人あたり月5,000円 対象施設 4施設(地域活動支援センター3施設、生活ホーム1施設) 支給者数 15人

(13) 介護保険利用者負担軽減対策費補助事業

介護保険サービスの費用負担軽減対策を実施したことで、利用者の負担軽減を図ることができました。

取組名	事業費	概要
介護保険利用者 負担軽減対策 補助事業	99,328 千円	対象者 介護保険利用者負担段階 第1段階～第3段階の人 利用件数 延べ22,208件

(14) 介護人材確保事業

介護に関する入門的研修及び認定訪問介護員養成研修を実施したことで、介護事業所への就労を促進することができました。

取組名	事業費	概要
市町村介護人材確保支援事業	556 千円	対象者 朝霞・志木・新座市内在住で、介護職に就労意欲のある 18歳以上の人 利用者数 22人

(15) 高齢者自立生活支援事業

在宅福祉サービスを提供したことで、高齢者が在宅で自立した生活を営むことに寄与することができました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、高齢者バス・鉄道共通カード給付事業において、チャージ料の給付対象者の申請方法について、窓口受付から返信用封筒による郵送受付に変更したことで、窓口での人の密集を緩和することができました。

取組名	事業費	概要
生活支援員派遣事業	1,201千円	対象者 要介護認定非該当者、要支援・要介護者 利用者数 18人
寝具類乾燥車派遣事業	1,188千円	対象者 ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者 利用者数 28人 派遣回数 358回
高齢者移送サービス事業	13,838千円	対象者 移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者 登録者数 401人
高齢者補聴器購入費補助事業	220千円	対象者 日常生活に支障があり、医師により補聴器の使用が必要と認められた世帯非課税高齢者(聴覚障害による手帳を所持していない人) 支給者数 11人
ねたきり老人等手当支給事業	11,210千円	対象者 ねたきりや重度の認知症高齢者 支給者数 118人 支給月数 延べ1,121月
高齢者入浴助成事業	115千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い高齢者 利用者数 5人 利用回数 延べ256回
高齢者バス・鉄道共通カード給付事業	30,673千円	対象者 年度内において70歳以上の高齢者 交付内容 70歳到達者は3,000円分のバス・鉄道共通カードを交付 継続者(前年度交付者)には2,000円分を振り込み カード交付者数 1,201人 継続者数 14,106人
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,182千円	【高齢者バス・鉄道共通カード給付事業】 返信用封筒発送対象者数 15,528人 申請者数 14,106人 返信用封筒利用者数 11,932人

(16) 家族介護支援事業

要介護高齢者やその家族を援助したことで、経済的・精神的な負担の軽減を図ることができました。

取組名	事業費	概要
在宅ねたきり老人等紙おむつ支給事業	10,789千円	対象者 ねたきりで住民税非課税の高齢者 利用者数 287人 利用回数 延べ2,334回

(17) 高齢者安心見守り支援事業

ひとり暮らし等高齢者の安否確認などを行ったことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送るための支援をすることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
高 齢 者 緊 急 通 報 シ ス テ ム 貸 与 事 業	2,415 千円	対 象 者 ひとり暮らし又は高齢者世帯などで、慢性的な疾患を有する世帯 利用者数 131人
乳 酸 飲 料 配 付 事 業	133 千円	対 象 者 高齢者サービス及び介護サービスを利用していない75歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 32人 利用本数 延べ3,076本
配 食 サ ー ビ ス 事 業	12,872 千円	対 象 者 自ら食事の支度をするのが困難なひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 384人 利用食数 延べ64,360食
高 齢 者 安 心 見 守 り 通 報 シ ス テ ム 事 業	4,801 千円	対 象 者 日常生活に不安を有する高齢者世帯 利用者数 288人

(18) 高齢者生きがい活動支援事業

老人クラブ育成事業等を実施したことで、高齢者の社会参加を促進することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
老 人 ク ラ ブ 育 成 事 業	1,615 千円	60歳以上の高齢者30人以上で構成する老人クラブに補助金を交付 該当クラブ数 24クラブ 該当者数 852人
生 き が い 活 動 支 援 所 事 業	5,123 千円	一定の要件を満たしたボランティア団体などが、要援護高齢者の通所事業を行う場合の事業費の一部を補助 事業箇所数 3か所

(19) 高齢者住宅支援事業

住宅改善費補助事業を実施したことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送ることに寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
高 齢 者 住 宅 改 善 費 補 助 事 業	6,956 千円	対 象 者 介護保険の住宅改修を限度額まで使用し、さらに費用を要する人など 利用者数 58人 補助金額 費用の3分の2(内容に応じて限度額有り)

(20) 敬老事業

敬老祝金給付事業等を実施したことで、長寿を祝福し住民福祉の向上を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
長 寿 を 祝 う 会	3,431 千円	対 象 者 77歳、88歳、99歳、100歳 対象者数 1,697人 開催方法 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため Y o u T u b e による動画配信 視聴回数 709回
敬 老 祝 金 給 付 事 業	16,770 千円	対 象 者 77歳、88歳、99歳、100歳 交付者数 1,645人 支 給 額 満77歳、満88歳、満99歳 各10,000円 満100歳 30,000円

(21) 老人福祉センター管理運営事業

老人福祉センターを管理運営したことで、市内に居住する高齢者が健康で明るい生活を営むことに寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
老人福祉センター運営事業	48,406 千円	浜崎老人福祉センター利用状況 開所日 293日 個人利用者 27,305人 団体利用人数 538人 溝沼老人福祉センター利用状況 開所日 293日 個人利用者 35,459人 団体利用人数 762人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会

(22) 特別養護老人ホーム管理運営事業

特別養護老人ホームを管理運営したことで、要支援・要介護高齢者に介護保険法に規定するサービスを提供することができました。また、施設整備等を実施したことで、施設利用者の安全で快適な生活に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
特別養護老人ホーム 朝光苑運営事業	68,232 千円	特別養護老人ホーム(定員75人) 対 象 者 要介護者 入所者数 延べ25,352人 ショートステイ(14床) 対 象 者 要支援・要介護者 利用者数 延べ4,334人 デイサービス(定員25人) 対 象 者 要支援・要介護者 利用者数 延べ6,267人 開所日数 296日 居宅介護支援事業者 対 象 者 要支援・要介護者 利用者数 延べ948人 指定管理者 社会福祉法人朝霞地区福祉会

(23) 児童相談事業

家庭児童相談員が、子育て中の保護者や子ども自身、地域の方々から様々な問題や心配ごとについて相談を受けたことで、相談者の問題の解消や軽減に寄与することができました。また、家庭において子どもの養育が一時的に困難になった場合に、市内里親宅で預かったことで、保護者不在時の児童の適切な養育環境の確保や、保護者の身体的・精神的な負担の軽減などをすることができたほか、養育支援が必要な家庭への助産師等による訪問支援をすることで、利用者の養育に関する不安を解消することができました。さらに、児童相談業務を一元管理する児童相談システムを活用することで、虐待に関する情報の集約と関係機関との連携が円滑にできるようになりました。

取 組 名	事 業 費	概 要
家庭児童相談員事業	4,561 千円	相談日数 242日 相談件数 624件
ショートステイ事業	371 千円	利用者数 延べ18人 利用日数 58日(レスパイト、出張など)
児童相談事業	2,088 千円	養育支援訪問事業(助産師、ヘルパーによる訪問) 利用者数 3人 利用日数 41日 児童虐待啓発横断幕・懸垂幕掲示、 小・中学生向け広報啓発物12,000枚配布 児童相談業務を一元管理できる児童相談システムの活用 (対応児童数955人)

(24) 青少年健全育成事業

子ども食堂の新型コロナウイルス感染症対策に要した物品の購入費用を補助したことで、子ども食堂の継続的な活動に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,215 千円	子ども食堂における感染症対策費用に対する補助 1施設上限30万円 実施団体数 5団体

(25) こども医療費支給事業

子どもに対する医療費の一部を助成したことで、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、子どもの保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要								
		対象者		入院		通院		その他		
こども医療費支給事業	586,871 千円	年齢	登録数(人)	支給件数(件)	入院分(件)	通院分(件)	支給額(千円)	入院分(千円)	通院分(千円)	
		対象者		入院：0歳～18歳年度末		通院：0歳～中学3年生				
		0歳児	1,214	21,738	525	21,213	52,411	16,361	36,050	
		1歳児	1,250	29,937	173	29,764	54,710	6,198	48,512	
		2歳児	1,341	25,923	87	25,836	42,462	2,994	39,468	
		3歳児	1,332	24,140	61	24,079	38,025	2,074	35,951	
		4歳児	1,278	22,010	48	21,962	34,756	1,393	33,363	
		5歳児	1,310	21,049	31	21,018	33,245	1,086	32,159	
		6歳児	1,333	20,754	35	20,719	34,662	1,425	33,237	
		7歳児	1,367	18,185	32	18,153	37,147	1,304	35,843	
		8歳児	1,280	18,003	20	17,983	37,061	988	36,073	
		9歳児	1,302	16,623	16	16,607	33,642	513	33,129	
		10歳児	1,271	15,505	25	15,480	32,252	885	31,367	
		11歳児	1,242	13,527	22	13,505	29,058	1,048	28,010	
		12歳児	1,223	13,004	13	12,991	27,898	668	27,230	
		13歳児	1,258	12,649	29	12,620	29,921	1,947	27,974	
		14歳児	1,269	11,521	23	11,498	27,926	1,462	26,464	
		15歳児	1,244	5,415	42	5,373	14,461	1,801	12,660	
		16歳児	1,201	23	23	0	1,349	1,349	0	
		17歳児	1,257	19	19	0	1,095	1,095	0	
18歳児	1,189	8	8	0	328	328	0			
合計		24,161	290,033	1,232	288,801	562,409	44,919	517,490		

(26) ひとり親家庭支援事業

ひとり親家庭等に対して医療費の一部を助成したことで、経済的な負担軽減するとともに、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。また、小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母に入学準備に必要な経費の一部を支給したことで、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与することができました。さらに、中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援をすることができました。

((3) 福祉相談事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で実施)

取 組 名	事 業 費	概 要
ひとり親家庭支援事業	51,900 千円	<p>【ひとり親家庭等医療給付】</p> <p>対 象 者 医療保険に加入している母子、父子、養育者家庭の18歳になった年度内までの児童とその母、父、養育者</p> <p>対象者数 1,302人(内訳 児童 766人、父母等 536人)</p> <p>支給件数 16,296件(内訳 児童 7,361件、父母等 8,935件)</p> <p>【ひとり親家庭児童就学支度金】</p> <p>支給要件 ・小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母</p> <p>・市町村民税が非課税世帯</p> <p>・生活保護受給中でないこと</p> <p>支 給 額 8,000円(児童1人あたり)</p> <p>支給者数 18人(父子家庭 0人、母子家庭 18人)</p>

(27) 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)支給事業

子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)を支給したことで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、子育てに対する負担の増加や収入の減少などにより、大きな困難が生じた低所得のひとり親世帯への生活支援に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	43,671 千円	<p>対 象 者 ①令和3年4月分の児童扶養手当受給者</p> <p>②公的年金等を受給していることにより、令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方</p> <p>支給児童数 846人</p> <p>支 給 額 50,000円(1人あたり)</p>

(28) 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外分)支給事業

子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外分)を支給したことで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、子育てに対する負担の増加や収入の減少などにより、大きな困難が生じた低所得のひとり親世帯以外の子育て世帯の生活支援に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	61,896 千円	<p>対 象 者 令和3年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者で令和3年度住民税均等割が非課税</p> <p>支給児童数 1,105人</p> <p>支 給 額 50,000円(1人あたり)</p>

(29) 子育て世帯への臨時特別給付金支給事業

子育て世帯への臨時特別給付金を支給することで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた子育て世帯の生活支援に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	2,017,943 千円	<p>対象者 9月30日時点で朝霞市の住民で①、②の両方を満たす方</p> <p>①令和3年9月30日(基準日)時点で、平成15年4月2日から基準日までに出生した児童を養育している方 または、基準日以降で令和4年3月31日までに出生した児童を養育している方</p> <p>②所得が児童手当の所得制限額未満の方(現在特例給付として1人あたり月額5,000円の児童手当を受け取っている方は支給対象外)</p> <p>支給児童数 20,018人(令和4年3月まで)</p> <p>支給額 100,000円(1人あたり)</p>

(30) 児童館管理運営事業

子どもの居場所づくり、健全育成の場として各種事業を実施したことで、子どもが安全に遊べる機会を提供することができました。また、放課後児童クラブの入所が保留となった小学3年生から6年生までの児童を対象に、下校後にランドセルを背負ったまま直接児童館に行くことができる児童館ランドセル来館事業を実施したことで、放課後の安心・安全な居場所づくりの支援をすることができました。さらに、新型コロナウイルス感染症対策を実施したことで、来館者に安心して利用いただき、継続して開館することができました。

取組名	事業費	概要
児童館管理運営事業	286,481 千円	<p>【きたはら児童館】開館日：292日 利用者数：19,947人 工作事業26回、幼児事業18回、児童事業179回、幼児・児童事業20回、交流事業1回、季節事業1回、大事業14回、館外事業3回、合同事業12回</p>
		<p>【はまさき児童館】開館日：293日 利用者数：12,839人 工作事業24回、幼児事業490回、児童事業166回、幼児・児童事業1回、交流事業1回、季節事業11回、大事業10回、合同事業12回</p>
		<p>【みぞぬま児童館】開館日：293日 利用者数：38,444人 工作事業45回、幼児事業60回、児童事業120回、幼児・児童事業26回、交流事業3回、季節事業19回、大事業18回、館外事業2回、合同事業12回、ボランティア事業12回</p>
		<p>【ねぎしだい児童館】開館日：293日 利用者数：19,491人 工作事業39回、幼児事業55回、児童事業215回、幼児・児童事業2回、季節事業19回、大事業3回、館外事業7回、合同事業12回、ボランティア事業1回</p>
		<p>【ひざおり児童館】開館日：291日 利用者数：20,348人 工作事業13回、幼児事業365回、児童事業24回、交流事業9回、季節事業58回、大事業13回、合同事業12回、</p>
		<p>【ほんちょう児童館】開館日：292日 利用者数：32,370人 工作事業14回、幼児事業30回、児童事業248回、幼児・児童事業3回、季節事業21回、大事業17回、合同事業12回</p> <p>指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会</p>
児童館ランドセル来館事業	—	<p>利用施設 市内児童館</p> <p>利用日 小学校登校日の月曜日から金曜日 (児童館休館日・小学校の長期休業日を除く)</p> <p>申込人数 8人</p>
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,800 千円	<p>児童館事業継続のための備品等購入(体温計、空気清浄機、消毒用アルコール、マスク等)に係る補助金</p> <p>補助額 300,000円(1館あたり)</p>

(31) 保育園運営事業

病気等により家庭での保育が一時的に困難な場合に児童を預かる一時的保育事業を実施したことで、保護者の負担を軽減することができました。また、公設保育園に在園している障害のある児童に、安全で健やかに生活できるよう心理相談員等による巡回相談を実施したほか、災害情報や不審者情報などを保護者にメールで配信するサービスを開始したことで、良好な保育サービスを提供することができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等を購入したことで、感染症拡大を予防することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要			
保 育 園 運 営 事 業	1,110,404 千円	管理運営	保育園名	定員	入園者数 (令和3年4月時点)
		公設公営	浜崎保育園	70人	72人
			東朝霞保育園	81人	91人
			溝沼保育園	150人	154人
			本町保育園	90人	94人
			根岸台保育園	90人	91人
			北朝霞保育園	121人	112人
			栄町保育園	77人	88人
			泉水保育園	74人	71人
		さくら保育園	100人	108人	
		公設民営	宮戸保育園	103人	102人
仲町保育園	100人		99人		
合 計		1,056人	1,082人		
運営委託先 宮戸保育園 株式会社ベネッセスタイルケア 仲町保育園 株式会社こどもの森					
一 時 的 保 育 事 業	—	<p>実 施 園 東朝霞保育園、さくら保育園</p> <p>対 象 者 家庭での保育が困難な満1歳以上で小学校入学前の児童</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非定型保育サービス <ul style="list-style-type: none"> 内 容 月64時間未満の保護者の仕事、職業訓練、就学などで、断続的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ313人 ・緊急保育サービス <ul style="list-style-type: none"> 内 容 保護者の病気、出産、災害、冠婚葬祭などにより、緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ322人 ・リフレッシュサービス <ul style="list-style-type: none"> 内 容 保護者の育児疲れ解消等の私的な理由その他の事由により、一時的に保育が必要となる場合 利用者数 延べ150人 			
育 成 保 育 事 業	—	<p>実 施 園 公設保育園 11園、民設保育園 26園(うち認定こども園 2園)</p> <p>対 象 児 童 数 公設保育園 45人、民設保育園 61人 (うち認定こども園 8人)</p>			
公 営 保 育 園 メール 配 信 サ ー ビ ス 事 業	238 千円	<p>実 施 園 公営保育園 9園</p> <p>登 録 児 童 数 889人</p>			
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 事 業	7,390 千円	<p>施 設 数 9園</p> <p>消 毒 液 等 の 消 耗 品 や 手 洗 場 等 の 自 動 水 栓 の 購 入</p>			

(32) 子育て支援センター運営事業

子育てに対する相談・指導や子どもの遊び場・イベントなどの情報提供を行うほか、子育てサークルの支援などを実施したことで、親の不安が解消し、安心した子育てができるように寄与することができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの購入費用等の補助などを行うことで感染症拡大防止につなげることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
子育て支援センター事業	12,790 千円	実施場所 さくら子育て支援センター、きたはら子育て支援センター 来所者数 保護者 5,272人 児童 6,051人 相談者数 153人 電話相談件数 64件
新型コロナウイルス 感染症対策事業	1,347 千円	【公設の支援センター】 マスクやペーパータオル等の消耗品を購入 2施設
		【民間の支援センター】 マスクの購入費等補助 5施設

(33) 子ども・子育て支援事業

保育必要量の認定区分、定員等に応じて、施設運営に必要な費用を交付したことで、良好な保育サービスを提供することができました。また、マスクの購入費用等の補助などを行ったことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止につなげることができました。

取組名	事業費	概要			
		管理運営	保育園・こども園名	定員	入園者数 (令和3年4月時点)
子ども・子育て 支援事業	4,337,624 千円	民設民営	大山保育園	60人	51人
			朝霞しらこぼと保育園	50人	56人
			滝の根保育園	150人	140人
			あさかたんぼぼ保育園	60人	62人
			さわらび保育園	40人	45人
			朝霞どろんこ保育園	90人	100人
			ゆりの木保育園	45人	52人
			太陽と大地の保育園	60人	54人
			朝霞ゆりかご保育園	82人	75人
			いずみばし保育園	60人	64人
			ひまわり保育園	90人	88人
			朝霞ひだまりの森保育園	50人	49人
			第二あさかたんぼぼこども園	90人	69人
			三原どろんこ保育園	90人	93人
			あさしがおかアンジュこども園	82人	77人
			仲町どろんこ保育園	90人	107人
			メリー★ポピンズkids朝霞ルーム	50人	50人
			メリー★ポピンズ朝霞台ルーム	32人	28人
			メリー★ポピンズkids北朝霞ルーム	62人	60人
			駅前おれんじベビー保育園	20人	20人
			仲町エンゼル保育室	40人	38人
			白百合園	66人	59人
			朝霞にじいろ保育園	53人	60人
			つくし保育園	90人	88人
			北原保育園	60人	55人
			おれんじゆめ保育園	60人	48人
			あさかだいアンジュ保育園	69人	77人
			メリー★ポピンズ北朝霞ルーム	39人	38人
			元気キッズ第二朝霞岡園	75人	66人
			かえで保育園	69人	57人
メリー★ポピンズ朝霞東ロルーム	25人	23人			
みはら保育園	54人	40人			
元気キッズ第二朝霞根岸台園	105人	93人			
元気キッズ第二あさかりードタウン園	60人	45人			
		合計	2,218人	2,127人	
保育士等処遇改善 臨時特例事業	17,518 千円	保育士の処遇改善を図るため、民間保育園に対し、補助金を交付 (令和3年度は、令和4年2月及び3月の処遇改善分が対象) 補助額 保育士1人当たり月9,000円 対象施設 民間保育園60園			
新型コロナウイルス 感染症対策事業	27,132 千円	【民間保育園補助金支給事業】 マスクの購入費等補助 ・保育対策総合支援事業 施設型 62施設 ・子ども・子育て支援事業 延長保育 24施設 一時保育 1施設			

(34) ファミリーサポートセンター運営事業

育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員登録し、センターのアドバイザーが希望に合った会員を紹介するサポート業務を行ったことで、地域の子育ての支え合いを図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、消耗品や備品を購入し、サポート会員に配布することで、感染症対策を行いました。

取組名	事業費	概要
ファミリーサポートセンター運営事業	5,954 千円	会員数 ファミリー会員 1,423人 サポート会員 187人 両方会員 85人 合計 1,695人 活動回数 延べ3,621回
新型コロナウイルス感染症対策事業	131 千円	マスク等の消耗品を購入

(35) 私立保育園就園費等補助事業

保育の必要性が認められる児童が通う認可外保育施設等の利用料を補助したことで、保護者の経済的負担を軽減することができました。

取組名	事業費	概要
認可外保育施設等利用補助事業	5,128 千円	対象施設数 16施設 利用者 24人 延べ月数 159月

(36) 家庭保育室支援事業

市内に住所を有し、朝霞市指定家庭保育室に入室している0歳児(生後8週間以上)から2歳児までの保護者に対して補助金を支給したことで、認可保育園保護者との負担の格差是正を図ることができました。また、施設に対しても補助金を交付したことで、施設の円滑な運営が行われ、良好な保育サービスが提供できました。

取組名	事業費	概要			
		施設名	入園者数 (令和3年 4月時点)	家庭保育室補助金	保護者負担軽減費 補助金
家庭保育室支援事業	10,783 千円	駅前本町エンゼル保育室	9人	3,490,650円	2,863,000円
		市外施設	3人	1,509,500円	1,953,000円
		合計	12人	5,000,150円	4,816,000円

(37) 放課後児童クラブ運営事業

公設の放課後児童クラブの管理・運営を社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会に指定管理し、放課後等に保護者の就労等により家庭が常時留守となっている児童へ必要な保育を行ったことで、児童の健全な育成を図ることができました。また、民間事業者には運営費を補助することで、児童の受入れ枠を拡大することができました。さらに、コロナ禍における小学校の臨時休校にあわせて一日保育を実施した放課後児童クラブの運営費を補助することで、子どもの居場所の確保ができました。

取組名	事業費	概要		
放課後児童クラブ運営事業	448,979 千円	クラブ名	定員	入所児童数 (令和3年4月時点)
		膝折放課後児童クラブ	130人	106人
		岡放課後児童クラブ	122人	121人
		浜崎放課後児童クラブ	148人	144人
		幸町放課後児童クラブ	98人	94人
		泉水放課後児童クラブ	125人	157人
		本町放課後児童クラブ	115人	109人
		朝志ヶ丘放課後児童クラブ	150人	163人
		栄町放課後児童クラブ	135人	131人
		根岸台放課後児童クラブ	80人	69人
		溝沼放課後児童クラブ	140人	129人
		合計	1,243人	1,223人
		指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会		
放課後児童クラブ運営費補助事業	214,056 千円	クラブ名	定員	入所児童数 (令和3年4月時点)
		本町アンジュクラブ	40人	40人
		たまみずきっず栄町	40人	35人
		あさかだいアンジュクラブ	55人	52人
		さつき放課後児童クラブ	40人	40人
		キッズクラブさいか本町	30人	39人
		ぞうさん放課後児童クラブ	50人	52人
		キッズクラブさいか本町あおぞらつばさ	80人	82人
		キッズクラブあさか浜崎	50人	20人
		たまみずきっず溝沼	40人	26人
		キッズクラブさいか本町けやき	40人	14人
		GENKIKIDS CANVAS	56人	34人
合計	521人	434人		
保育士等処遇改善臨時特例事業	951 千円	放課後児童支援員の処遇改善を図るため、指定放課後児童クラブに対し補助金を交付(令和3年度は、令和4年2月及び3月の賃金改善分が対象) 補助額 放課後児童支援員1人当たり月11,000円 対象施設 指定放課後児童クラブ9施設(15支援単位)		
新型コロナウイルス感染症対策事業	8,589 千円	マスクの購入費等補助 19施設		

(38) 障害児放課後児童クラブ管理運営事業

障害児放課後児童クラブの運営をNPO法人なかよしねっとに委託し、放課後や長期休業中の遊びや生活の場を提供したことで、児童の成長・発達を促すことができました。

取組名	事業費	概要	
障害児放課後児童クラブ管理運営事業	28,697 千円	対象者 市内の小・中学校及び県内の特別支援学校などに通学する障害児	入所者数 2人(令和4年3月時点)

(39) 私立幼稚園就園等助成事業

私立幼稚園に通う園児の保育料を補助したことで、保護者の経済的な負担の軽減を図ることができました。また、保育の必要性が認められる園児が利用する預かり保育の利用料の一部を補助したことで、保護者の経済的な負担の軽減を図ることができました。さらに、預かり保育を実施する私立幼稚園に対し、朝霞市私立幼稚園預かり保育事業補助金を交付することで、私立幼稚園における預かり保育を推進することができました。

取組名	事業費	概要			
幼稚園利用料等補助事業	587,651 千円	利用料上限額 25,700円/月 対象施設 28園 対象者数 1,916人(令和4年3月時点)			
幼稚園預かり保育補助事業	14,639 千円	利用者に対する補助 利用料上限額 11,300円/月 対象者数 378人(令和4年3月時点)			
幼稚園副食費補助事業	1,688 千円	延べ対象者数 270人			
私立幼稚園就園等助成事業	27,127 千円	(令和3年5月時点)	定員	在園児数	朝霞市在住園児数
		朝霞幼稚園	315人	238人	172人
		菩提樹の森幼稚園	350人	267人	234人
		さいか幼稚園	240人	228人	189人
		あさか台幼稚園	360人	267人	218人
		根岸幼稚園	210人	180人	161人
		朝霞花の木幼稚園	400人	202人	180人
		朝霞なかよし幼稚園	280人	305人	288人
		朝霞たちばな幼稚園	385人	383人	248人
		市内幼稚園合計	2,540人	2,070人	1,690人
		市外幼稚園(19園)			241人
合計	2,540人	2,070人	1,931人		

(40) 生活保護事業

資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する人に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行ったことで、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することができました。

取組名	事業費	概要			
生活保護事業	3,773,262 千円	保護世帯数 1,546世帯 保護人員数 1,893人(令和4年3月31日現在)			
		【扶助別内訳】			
		生活費	1,064,178,211円	生業費	3,770,889円
		住宅費	745,438,116円	葬祭費	11,226,071円
		教育費	7,787,089円	就労自立給付金	855,317円
		介護費	122,916,513円	進学準備給付金	300,000円
		医療費	1,812,881,422円	施設事務費	3,908,150円
		出産費	0円	合計	3,773,261,778円

(41) 国民健康保険特別会計繰出事業

新型コロナウイルス感染症に感染したことにより事業活動の休業や縮小した被保険者に対し、傷病見舞金を支給したことで、経済的な支援を図ることができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	6,000 千円	対象者 感染した被保険者で主たる収入が事業収入等により生計を維持する者 支給額 20万円

(42) 後期高齢者医療健康診査等事業

人間ドック検診や健康診査事業を実施したことで、後期高齢者の健康管理の向上を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要		
人 間 ド ッ ク 検 診 実 施 事 業	19,371 千円	対 象 者	後期高齢者医療制度の被保険者	
		内 容	朝霞地区の医療機関で人間ドックを実施	
		受診者数	564人	
健 康 診 査 実 施 事 業	58,867 千円	対 象 者	後期高齢者医療制度の被保険者	
		内 容	広域連合との委託契約に基づき、朝霞地区の医療機関で健康診査を実施	
		受診者数	4,713人	
人 間 ド ッ ク 検 診 費 補 助 金 交 付 事 業	1,297 千円	対 象 者	後期高齢者医療制度の被保険者	
		内 容	朝霞地区以外の医療機関で人間ドックを受診した場合に補助金を交付	
		補 助 額	人間ドック受診の自己負担額5,000円を差し引いた金額	
		交付者数	38人	
高 齢 者 の 保 健 事 業 と 介 護 予 防 の 一 体 的 実 施	-	区 分	内 容	人 数
		ハイリスクアプローチ (個別的支援)	健康状態不明高齢者の健康状態等の把握	7人
		ポピュレーションアプローチ (通いの場等への関与)	健康教育・健康相談の実施 フレイル状態の把握	85人

第04款 衛生費

(1) 地域医療確保事業

不妊検査、特定不妊治療や不育症検査を行ったことで、子どもを望む夫婦の負担軽減を図り、少子化対策に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要	
早 期 不 妊 検 査 費 ・ 不 育 症 検 査 費 ・ 早 期 不 妊 治 療 費 助 成 事 業	5,652 千円	早期不妊検査助成費補助金(上限額20,000円)	49件
		不育症検査助成費補助金(上限額20,000円)	10件
		早期不妊治療助成費補助金(上限額100,000円)	47件

(2) あさか健康プラン21推進事業

あさか健康プラン21を推進したことで、市民一人ひとりが前向きに元気で生活することに寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要	
あ さ か 健 康 プ ラ ン 2 1 推 進 事 業	2,033 千円	健康マイレージ参加者数	2,591人
		歩数をポイントに変えて楽しく歩くことを目的とした事業(県主催)	
		講演会参加者数	24人
		実 施 日	令和3年6月1日
		タ イ ト ル	「今から始める熱中症対策」
		講 師	大塚製薬(株) 関口里菜
		A S A K A 健 康 ラ ウ ン ジ 参 加 者 数	51人
		年6回開催	ミニ講話や意見交換実施
		健康あさか普及員登録者数	417人
		行政と共に健康づくり活動を推進する市民	

(3) 育み支援バーチャルセンター事業

発達障害を含む発達につまずきのある子どもたちの早期発見、早期支援ととぎれのない総合的な支援を図る育み支援バーチャルセンター事業を実施したことで、多くの発達障害児者の地域生活支援に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	事 業 内 容 等	実 施 者 数	対 象 者
育み支援バーチャルセンター事業	7,589 千円	巡回相談（保育園）	217人	保育園児、保育士
		巡回相談（幼稚園）	58人	幼稚園児、幼稚園教諭
		巡回相談（小中学校）	28人	小中学生、小中学校教諭
		巡回相談報告会	0人	保育士、幼稚園教諭
		発達相談	171人	発達が気になる児童及び
		親子グループ	281人	保護者

(4) 妊婦一般健康診査等事業

妊婦一般健康診査に係る費用のうち、14回分を助成をすることで、多くの妊婦に対し、妊娠中の異常の早期発見と適切な治療や保健指導を実施することができました。

取 組 名	事 業 費	事 業 内 容 等	受 診 者 数
妊婦一般健康診査事業	117,925 千円	一般健康診査14回 (問診及び診察、血圧・体重測定、尿化学検査、貧血・超音波)	延べ 14,959人
		風疹ウイルス抗体検査	1,240人
		B型肝炎抗原検査	1,240人
		C型肝炎抗体検査	1,240人
		子宮がん検診	1,186人
		H I V抗体検査	1,242人
		H T L - V 1	1,234人
		クラミジア	1,200人
		新生児聴覚検査	1,086人

(5) 乳幼児健康診査事業

乳幼児の健全な発育発達を図るため、乳幼児健康診査を行ったことで、疾病の早期発見及び育児支援に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	事 業 内 容 等	受 診 者 数
乳幼児健康診査事業	19,519 千円	4か月児健康診査	1,164人
		10か月児健康診査	1,211人
		1歳6か月児健康診査	1,328人
		3歳児健康診査	1,300人

(6) 母子訪問指導事業

育児上保健指導が必要と認める人に対して、保健師・助産師等による訪問指導を行ったことで、健康の保持増進を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	事 業 内 容 等	実 施 件 数	対 象 者
母子訪問指導事業	8,370 千円	新生児等訪問指導	1,030件	おおよそ生後1・2か月児とその産婦
		乳児家庭全戸訪問指導	176件	生後4か月児と親
		乳幼児訪問指導	207件	乳幼児と親
		未熟児訪問指導	29件	養育医療受給児とその親
		健診未受診児訪問	55件	健診未受診児

(7) 未熟児養育医療給付事業

入院を必要とする未熟児の医療費について、自己負担分を公費負担したことで、扶養義務者の負担軽減を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
未熟児養育医療給付事業	14,136 千円	対 象 者 次のいずれかに該当する乳児(1歳未満) ①出生時の体重が2,000g以下 ②生活力が弱く、医師が入院養育を必要と認めた場合 給付件数 131件(給付実人数 43人)

(8) 妊娠・出産包括支援事業

全ての妊婦へ保健師等が面接を行い、必要に応じて支援プランを作成したことで、継続した支援の実施につなげるとともに、出産前の早期から支援することができました。また、退院直後の母子の心身のケアや育児サポート等を行うことで、不安の軽減を図ることができました。

取組名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
妊娠・出産包括支援事業	9,281千円	来所者	1,320件	妊産婦
		支援プラン作成	211件	
		産後ケア	33件	退院後から生後1歳未満の乳幼児と母親

(9) 予防接種事業

各種予防接種を実施したことで、感染症の感染及び発症予防、症状の軽減化を図ることができました。

取組名	事業費	種類	実施者数	接種率	対象者	
各種予防接種事業	452,023千円	ロタウイルス	ロタリックス	1,176人	47.5%	出生6週0日後～出生24週0日後
			ロタテック	1,832人	49.4%	出生6週0日後～出生32週0日後
		B型肝炎	3,620人	97.5%	生後2か月～1歳に至るまで	
		ヒブ	4,893人	98.9%	生後2か月～5歳に至るまで	
		小児用肺炎球菌	4,873人	98.5%	生後2か月～5歳に至るまで	
		四種混合	4,898人	96.5%	生後3か月～7歳6か月に至るまで	
		不活化ポリオ	0人	0.0%	生後3か月～7歳6か月に至るまで	
		BCG	1,216人	98.3%	1歳に至るまで	
		水痘	2,497人	91.7%	1歳～3歳に至るまで	
		麻しん風しん(第1期)	1,240人	90.8%	1歳～2歳に至るまで	
		麻しん風しん(第2期)	1,312人	96.3%	平成27年4月2日～平成28年4月1日生	
		麻しん	0人	0.0%	1歳～2歳に至るまで、又は平成27年4月2日～平成28年4月1日生	
		風しん	0人	0.0%	1歳～2歳に至るまで、又は平成27年4月2日～平成28年4月1日生	
		日本脳炎(第1期)	2,972人	75.7%	生後6か月～7歳6か月に至るまで ※特例対象者は20歳未満	
		日本脳炎(第2期)	505人	39.5%	9歳～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満	
		二種混合(第2期)	907人	72.3%	11歳～13歳未満	
		ヒトパピローマウイルス	463人	24.9%	小学6年生～高校1年生相当年齢の女子	
		高齢者インフルエンザ	14,363人	51.4%	65歳以上等	
高齢者肺炎球菌	1,016人	30.3%	65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳等			
風しん抗体検査	1,407人	8.3%	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性			
風しん第5期定期予防接種(麻しん風しん混合)	278人	95.2%	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で、風しん抗体検査の結果、十分な量の抗体がないことが判明した方			

(10) 健康危機対策事業

市民への情報提供や啓発活動を行ったことで、感染症や熱中症などの発生・予防及び感染症の拡大を防止するための対策を図ることができました。また、新型コロナウイルスに感染し自宅療養している方へ、食料の配送及びパルスオキシメータの貸し出しを行ったことで、自宅療養者に対する支援ができました。

取組名	事業費	概要
健康危機対策事業	194千円	市民への感染症等に関する情報提供等の啓発活動 クールオアシスの設置や市民への熱中症に関する情報提供等の啓発活動 災害時医療救護マネジメントセンター備品の整備
新型コロナウイルス感染症対策事業	18,660千円	新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援用の食料及びパルスオキシメーター購入 食料 33,300食分 パルスオキシメーター 80個 新型コロナウイルス感染症自宅療養者物資支援委託料 支援件数 710件

(11) 歯科保健事業

幼児及び成人に対して歯の健康診査、フッ化物塗布、保健指導、健康教育を実施したことで、虫歯予防や歯周病予防に寄与することができました。

取組名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
歯科保健事業	2,379千円	成人歯科健康診査	131人	16歳以上の市民
		親子歯科健康診査	236人	5歳児とその保護者
		フッ化物塗布	1,049人	3歳児健康診査受診者

(12) 精神保健事業

朝霞市自殺対策計画の進捗管理を行ったことで、自殺対策の推進を図ることができました。また、ゲートキーパー研修等を充実させたことで、更なるこころの健康づくりを推進することができました。

取組名	事業費	事業内容等	参加者数	対象者
精神保健事業	666千円	電話・面接等による精神保健相談	延べ77人	精神障害者等
		訪問指導	延べ14人	
		ゲートキーパー研修(自殺対策)	15人	庁内職員等
		啓発物の配布(自殺対策)	—	市民等 1,800枚配布
		メンタルチェックシステム「こころの体温計」(自殺対策)	—	市民等アクセス件数 7,867件

(13) 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルスワクチン接種体制を確保することで、個別医療機関、集団接種会場でのワクチン接種を行うことができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,032,209千円	接種券作成・送付、コールセンター業務、医師等謝金、接種費用支払 コールセンター業務 電話応答数(4月～3月) 55,000件 ワクチン接種 接種数 241,264件(個別 205,793件、集団 35,471件)

(14) がん検診事業

がん検診を実施したことで、がんの予防及び早期発見並びに早期治療に寄与することができました。また、乳がんグローブを配布したことで、自己検診の普及啓発を行うことができました。

取 組 名	事 業 費	がん検診の種類	受 診 者 数	対 象 者
が ん 検 診 事 業	198,857 千円	胃がん	4,883人	30歳以上
		子宮がん(頸部)	4,424人	20歳以上の女性
		子宮がん(体部)	384人	
		乳がん	4,595人 (乳がんグローブ 配布数914枚)	30歳以上の女性
		大腸がん	8,904人	30歳以上
		肺がん	9,671人	
		肺がん(喀痰)	271人	
前立腺がん	3,229人	55歳以上の男性		

(15) 成人健康診査事業

健康診査で、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)の該当者・予備軍を抽出して保健指導を実施したことで、生活習慣を改善するための機会を提供することができました。

取 組 名	事 業 費	検 査 項 目 等	受 診 者 数	対 象 者
成 人 健 康 診 査 事 業	5,471 千円	成人健康診査(集団健診)	318人	30歳から39歳
		健康診査(個別健診)	259人	40歳以上の 生活保護受給者
		肝炎ウイルス検診	150人	肝炎ウイルス検診を受け たことのない40歳以上

(16) 骨粗しょう症予防事業

骨粗しょう症の予防検診・教室を実施し、早期発見とその予防法について、啓発活動を実施したことで、生活習慣を見直す機会を提供することができました。

取 組 名	事 業 費	検 査 項 目 等	受 診 者 数	対 象 者
骨 粗 しょう 症 予 防 事 業	1,953 千円	骨密度測定	914人	40、45、50、55、60、65、 70歳女性

(17) 健康増進センター管理運営事業

健康増進センターの管理運営を行ったことで、市民の健康の維持・増進及び体力づくりを図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
健 康 増 進 セ ン タ ー 管 理 運 営 事 業	170,562 千円	開所日数 323日 入場人数 193,686人(1日平均 600人) 利用内訳 プール 126,649人 リフレッシュルーム 15,496人 トレーニングルーム 51,541人 指定管理者 株式会社明治スポーツプラザ

(18) 環境美化事業

市民の協力のもと、一斉清掃活動を実施したことで、きれいなまちづくりへの意識の高揚を図ることができました。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、秋のきれいなまちづくり運動を中止としましたが、独自に清掃を実施し、要望のあった自治会・町内会に用具の配付とごみの回収に協力しました。

取 組 名	事 業 費	概 要
き れ い な ま ち づ く り 運 動 事 業	3,911 千円	実 施 日 (春)令和3年5月30日 (秋)令和3年10月31日 参加団体数 (春)85団体 (秋)10団体 ごみの量 (春)21.54t (秋)2.45t 配 布 物 軍 手 (春)1,625ダース (秋)292ダース ゴミ袋 (春)20,054枚 (秋)4,155枚

(19) 鳥獣・害虫管理事業

北朝霞・朝霞台駅周辺において、鷹匠によるムクドリへの追い払いを実施したことで、ムクドリの鳴き声や糞などの被害を軽減することができました。

取組名	事業費	概要
ムクドリ対策の実施	180千円	実施日 令和3年7月19日、20日 ムクドリ推定2,000羽～3,000羽の追い払い

(20) 環境基本計画策定事業

第2次朝霞市環境基本計画が令和3年度で終了することから、新たな環境問題に対応するために第3次朝霞市環境基本計画策定に着手し、審議会の開催等をしたことで計画を策定することができました。

取組名	事業費	概要
環境基本計画策定事業	4,758千円	令和2年度、令和3年度の継続事業 審議会開催回数 4回 環境基本計画策定庁内検討委員会開催回数 4回 パブリック・コメント 募集期間：令和3年11月22日～12月21日 意見：全15件 市民説明会 令和3年12月11日(土)午前10時～11時15分 参加者：4人 意見・提案・質問：6件 第3次環境基本計画 本編印刷500部 概要版1,000部

(21) 地球温暖化対策推進事業

市役所公用車駐車場内に寄贈を受けた電気自動車用急速充電設備を設置したことで、地球温暖化の防止及び自動車の排気ガスによる大気汚染の低減を図ることができたほか、2台同時に充電できるようになりました。

取組名	事業費	概要
電気自動車普及啓発事業	9,056千円	充電設備保守点検委託 初期点検及び電話サポート 急速充電器設備の設置工事及び旧充電設備の撤去工事 急速充電器寄贈に伴う贈呈式 令和4年2月1日 新充電設備の運用開始 令和4年2月1日

(22) 再生可能エネルギー普及推進事業

環境に配慮した創エネ・省エネ設備の設置費用を一部補助したことで、再生可能エネルギーの利用及び温室効果ガスの排出制御、雨水の有効活用等の普及促進を図ることができました。

取組名	事業費	概要
創エネ・省エネ設備設置費補助事業	4,562千円	住宅用太陽光発電システム 補助額 1kWあたり 35,000円 上限(個人 100,000円 管理組合 500,000円) 補助件数 14件 家庭用燃料電池 補助額 定額 50,000円 補助件数 0件 定置用リチウムイオン蓄電池 補助額 定額 100,000円 補助件数 32件 雨水貯留槽 補助額 設置費用の1/2 上限(個人 20,000円 管理組合 100,000円) 補助件数 2件

(23) ごみ減量・リサイクル推進補助事業

資源物を回収する団体に地域リサイクル活動推進補助金を交付したことで、ごみの減量化及び再資源化の推進を図ることができました。

取組名	事業費	概要
ごみ減量・リサイクル推進補助事業	8,961千円	登録団体数 165団体(令和4年3月末現在) 補助額 8円/kg 回収実績 紙類 977,445kg 布類 89,725kg 金属類 52,947kg

(24) 清掃総務事務事業

ごみの収集運搬受託事業者に対して、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な費用を交付したことで、安定的なごみ処理を継続することができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	400千円	ごみ収集運搬受託事業者(2社)に支援金を交付 交付額 200,000円(1事業者あたり)

(25) 可燃ごみ処理事業

クリーンセンターで発生する焼却灰等の放射性物質を測定したことで、市民の放射性物質汚染に対する不安を解消することができました。また、ごみ焼却処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。

取組名	事業費	概要
焼却灰等放射性物質測定事業	468千円	ごみ焼却処理施設で発生する焼却灰・飛灰の放射性物質測定(毎月1回) 不燃物の放射性物質測定(年1回)
可燃ごみ処理施設改修工事	182,537千円	ごみ焼却処理施設の炉本体設備、燃焼設備、通風設備等の改修

(26) 資源ごみ処理事業

ごみの減量化及び資源化を目的としてごみの分別収集に努めたことで、資源ごみのリサイクル推進を図ることができました。また、資源ごみ処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。

取組名	事業費	概要
資源ごみ収集運搬事業	206,664千円	収集回数 週1回 収集品目 プラスチック、びん、かん、ペットボトル、紙パック ダンボール、新聞、雑誌・雑がみ、布類 収集量 8,393.29kg
資源ごみ処理施設改修工事	10,596千円	プラスチック類処理施設のベルトコンベア交換及びあき缶資源化施設のシリンダー交換工事等

(27) 粗大ごみ処理事業

粗大ごみ処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。

取組名	事業費	概要
粗大ごみ処理施設改修工事	38,200千円	粗大ごみ処理施設の破砕機の主軸、電動機のオーバーホール及び破砕機の消耗部品の交換工事等

(28) 朝霞和光資源循環組合負担事業

朝霞和光資源循環組合の運営費用の一部を負担したことで、広域化協議の推進を図ることができました。

取組名	事業費	概要
朝霞和光資源循環組合負担事業	137,985千円	令和3年4月から令和4年3月分までの朝霞和光資源循環組合の運営に関する費用を朝霞市と和光市2市で負担

(29) リサイクル家具類販売事業

家庭において不用になった家具類を収集し、修理・販売したことで、資源の有効利用について意識啓発を図ることができました。

取組名	事業費	概要
リサイクル家具類収集 展示販売事業	4,957千円	家具収集 116件(223点) 家具持込 100件(136点) 家具販売 公開抽選会 12回 展示数 476点 販売数 363点 購入申込数 延べ1,005件

第05款 労働費

(1) 内職相談事業

家庭外で働くことが困難な市民で内職を希望する人に対し、内職に関する相談及び内職あっせんを行うため、内職相談を実施したことで、15人に内職をあっせんすることができました。

取組名	事業費	概要
内職相談事業	714千円	相談日 毎週火・金曜日 相談件数 113件(うち求職相談 112件、うち求人相談 1件)

(2) 勤労者支援事業

社会保険労務士が、賃金や労働時間などの労務管理、採用や退職・解雇などの雇用関係等労務に関する労働社会保険相談を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける労働者や雇用者が国や埼玉県が実施する支援制度等に関しても相談ができるよう拡充したことで、支援につなげることができました。

取組名	事業費	概要
労働・社会保険相談事業	172千円	労働・社会保険相談 相談日 毎月第3土曜日 午後1時～4時 相談件数 6件
新型コロナウイルス 感染症対策事業	343千円	新型コロナウイルス感染症に伴う労働・社会保険相談 相談日 隔週金曜日 午後1時～4時 相談件数 14件

(3) 就労支援事業

公的資格等を取得する経費の一部を補助したことで、新型コロナウイルス感染症の影響により就労に窮する求職者を支援することができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルス 感染症対策事業	525千円	【公的資格等取得補助金】 補助額 経費の2分の1(上限10万円) 交付件数 12件

第06款 農林水産業費

(1) 農業委員会運営事業

農業委員会等に関する法律第6条に基づき、農業委員による農地利用最適化に向けた活動を行ったことで、遊休農地の解消及び発生防止をすることができました。

取組名	事業費	概要
農地利用最適化推進事業	700千円	活動日数 100日 活動内容 農業委員による農地の巡回、パトロール及び遊休農地化防止のための相談、指導など

(2) 市民農園事業

農地を借り上げ、市民農園として整備及び管理したことで、都市化の進む中で緑地として潤いのある環境づくりに資するとともに、市民が野菜等を栽培する場が提供でき、農業に対する理解を深めることができました。

取組名	事業費	概要
市民農園事業	4,467千円	農園管理 7か所 515区画

(3) 農業振興支援事業

農業生産高の中心的位置を占める短根人参・ほうれん草の出荷箱を購入した農業者に対して補助金を交付したことで、地場野菜の振興を図ることができました。

取組名	事業費	概要
地場野菜振興事業	1,854千円	補助対象 短根人参・ほうれん草の出荷箱 補助率 購入価格の1/4以内 補助件数 延べ91人 95,090箱

第07款 商工費

(1) 商工総務事務事業

ふるさと納税の運用について、返礼品を充実させることで、歳入の確保に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
ふるさと納税事業	11,963千円	寄附件数 914件 寄附額 22,405,000円

(2) 中小企業支援事業

新型コロナウイルス感染症対策として、市内事業者が事業を継続するために、国や埼玉県の支援策や融資等を有効に活用できるよう中小企業診断士による専門の相談事業を実施したほか、市の融資制度利用者に対して支給している利子補給補助金を拡充することで、市内事業者の支援を実施することができました。さらに、各種奨励金、支援金を支給したことで、市内事業者や理美容所を支援することができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	792千円	【経営相談事業】 相談日時 毎週火曜日午後1時～4時 一人につき1時間で事前予約制(予約に空きがあれば当日相談可) 相談件数 30件
	5,450千円	【中小企業融資利子補給補助金事業】 市の融資制度利用者に対して支給している利子補給補助金の割合を7分の4から全額支給するよう拡充して実施 交付件数 151件
	14,900千円	【理美容所あんしん来店奨励金】 令和2年2月から令和3年8月までに感染防止対策を講じた理美容所に対し一律10万円の奨励金を給付 交付件数 149件
	40,350千円	【事業者応援支援金】 国等の支援の対象とならず、令和3年4月から12月までのいずれかの月の売上が前年同月と比較して20%以上減少している市内事業者に一律10万円を給付 交付件数 807件

(3) 商工会支援事業

朝霞TMO構想認定推進事業者(商工会)に対し、構想事業実施に係る経費の一部を補助したことで、中心市街地の活性化を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、朝霞市商工会でプレミアム付商品券事業を実施するための補助金を交付したことで、小規模事業者の支援や消費喚起を行うことができました。

取組名	事業費	概要
中小小売商業高度化事業構想推進事業	5,500千円	中小小売商業高度化事業構想推進事業費補助金 5,500,000円
新型コロナウイルス感染症対策事業	130,000千円	プレミアム付商品券事業を実施するための補助金を交付 第2弾 (期間 令和3年4月1日～令和4年3月23日) プレミアム分3万冊×2,000円=60,000,000円 第3弾 (期間 令和3年10月11日～令和4年3月31日) プレミアム分3万冊×2,000円+事務費10,000,000円=70,000,000円

(4) 商店会支援事業

商店会に対し、運営費用や街路灯に係る費用を助成するため補助金を交付したことで、地域商業の活性化を推進することができました。

取組名	事業費	概要
商店街活性化推進事業	2,658 千円	活性化推進事業補助金 交付団体数 6団体 補助額 事業費の1/2 上限500千円 街路灯維持管理補助金 交付団体数 8団体 補助額 支払額の2/3 上限500千円

(5) リフォーム資金補助事業

市内施工業者により個人住宅をリフォームする市民や店舗等をリフォームする市内事業者に対し、リフォーム資金を補助したことで、空き店舗解消及び事業者支援をするとともに、地域経済対策の一環として市内経済の活性化を促進することができました。

取組名	事業費	概要
個人住宅リフォーム資金補助事業	4,973 千円	補助率 対象工事費(税抜)の5%(上限50,000円) 交付件数 112件 工事費総額 175,235,412円(税込)
店舗等リフォーム資金補助事業	905 千円	補助率 【空き店舗】対象工事費(税抜)の30%(上限300,000円) 【既存店舗】対象工事費(税抜)の10%(上限100,000円) 交付件数 6件 工事費総額 11,420,975円(税込)

(6) 起業家育成支援事業

起業を目指す人に対し事業資金の融資を行うとともに、起業家育成相談や起業支援セミナーを開催するなど、本市で起業する人を支援したことで、産業活性化を促進することができました。

取組名	事業費	概要
起業家育成支援事業	1,039 千円	起業家育成相談 相談件数 30件 起業家育成支援セミナー 実施回数 1回(参加者31人) 図書館ビジネス支援サービス事業 利用者数 188人

第08款 土木費

(1) 建築物耐震化促進事業

耐震診断や耐震改修を実施する市内の既存建築物所有者及びブロック塀等撤去を実施する所有者又は管理者に対し、補助金を交付したことで、地震によるブロック塀等の倒壊などの被害を防ぐ等、安全な建築物の整備を促進することができました。

取組名	事業費	概要
建築物耐震化対策補助事業	700千円	<p>耐震診断</p> <p>対象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物で、原則市内にある建築士事務所の建築士が診断したもの</p> <p>対象者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など)</p> <p>補助件数 戸建て住宅 3件(うち補助金割増件数 3件)</p> <p>補助額 300,000円</p> <p>耐震改修等</p> <p>対象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物で、原則市内の建設業者が改修したもの</p> <p>対象者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など)</p> <p>補助件数 戸建て住宅 1件(うち補助金割増件数 1件)</p> <p>補助額 400,000円</p>
ブロック塀等撤去費補助事業	5,111千円	<p>対象 道路または公共施設の敷地に面する高さ1m以上で倒壊のおそれがあるブロック塀等の撤去費用</p> <p>対象者 道路または公共施設の敷地に面するブロック塀等の所有者または管理者</p> <p>補助件数 27件</p> <p>補助額 ブロック塀等撤去工事費の4/5またはブロック塀等の見付面積1㎡あたり1万円のどちらか額の低い方で限度額40万円</p>

(2) 住宅政策事業

住宅に困窮している低所得者、高齢者、障害のある人等に対し、住宅を供給したことで、社会福祉の増進に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
市営住宅事業	56,620千円	市営仲町住宅(都市再生機構コンフォール東朝霞) 借上戸数 50戸(1DK27戸、2DK23戸)

(3) 道路照明灯整備事業

市内に設置している道路照明灯の全灯LED化を実施したことで、二酸化炭素の排出量及び電気代の削減を行うことができました。

取組名	事業費	概要
道路照明灯LED化事業	77,613千円	令和2年度に市内に設置している道路照明灯約4,000灯全灯のLED化を実施 維持管理の業務委託期間 令和3年度～令和12年度

(4) 道路施設維持管理事業

市内23箇所の電柱に設置した監視カメラの映像をリアルタイムで確認することで、水害等の状況を迅速に把握することが可能となりました。

取組名	事業費	概要
道路監視システム利用事業	1,011千円	降雨時に道路冠水が起りやすい箇所付近の電柱に監視カメラを設置し、リアルタイムで職員による遠隔監視を実施

(5) 道路改良事業・歩道整備事業・道路舗装事業

地域の実情にあった道路改良、歩道設置及び舗装改修工事を実施したことで、歩行者等が安全で円滑な通行ができる区間を増加することができました。

取組名	工事費(円)	契約期間	概要
市道2354号線 道路改良工事	12,548,800	自R3.10.13 至R4.2.28	工事延長 L=82.0m
			幅員 W=4.7m
			アスファルト舗装工 A=326.0㎡
道路改良事業計	12,548,800		
市道8号線 歩道築造工事	2,424,400	自R3.6.24 至R3.9.30	工事延長 L=15.0m
			幅員 W=2.2m
			アスファルト舗装工 A=32.0㎡
市道15号線 歩道築造工事	4,642,000	自R3.7.7 至R3.10.29	工事延長 L=37.5m 幅員 W=約2.0m
			透水性舗装工 A=64.0㎡
			アスファルト舗装工 A=23.0㎡
市道2002号線 歩道築造工事	4,929,100	自R3.12.2 至R4.3.25	工事延長 L=36.5m 幅員 W=3.0m
			透水性舗装工 A=73.0㎡
			アスファルト舗装工 A=33.0㎡
歩道整備事業計	11,995,500		
市道1号線 舗装改修工事	25,710,300	自R3.10.13 至R4.2.28	工事延長 L=448.0m 幅員 W=5.9m~8.2m
			切削オーバーレイ工 A=3,010.0㎡
			透水性舗装工 A=58.0㎡
市道2号線 舗装改修工事	15,052,400	自R3.8.11 至R3.11.30	工事延長 L=258.0m
			幅員 W=8.0m
			切削オーバーレイ工 A=2,220.0㎡
市道4号線 舗装改修工事	2,915,000	自R3.12.2 至R4.2.28	工事延長 L=47.0m
			幅員 W=2.8m~4.0m
			舗装打換工 A=191.0㎡
市道16号線 舗装改修工事	26,095,300	自R3.11.9 至R4.3.25	工事延長 L=380.0m 幅員 W=5.0m~8.0m
			切削オーバーレイ工 A=2,876.0㎡
			舗装打換工 A=183.0㎡
市道22号線 舗装改修工事	27,535,200	自R3.9.7 至R4.1.28	工事延長 L=255.0m 幅員 W=約7.5m
			切削オーバーレイ工 A=1,120.0㎡
			路上路盤再生工及び舗装打換工 A=933.0㎡
道路舗装事業計	97,308,200		

(6) 水路改修事業

内間木地区の浚渫工事等を実施したことで、浸水被害の軽減を図ることができました。

取組名	工事費(円)	契約期間	概要
下内間木地内 水路浚渫工事	8,580,000	自R3.5.10 至R3.7.30	水路浚渫工 L=160.0m W=2.0m V=96㎡
下内間木地内 水路改修工事	1,299,100	自R3.9.9 至R3.10.15	水路改修工 L=30.0m
計	9,879,100		

(7) 排水機場維持管理事業

水害を軽減するためのポンプ増設にかかる設計を行ったことで、来年度以降の増設工事に向けた体制を整えることができました。

取組名	事業費	概要
赤野毛排水機場 ポンプ増設設計	14,190千円	水害を軽減するため、赤野毛排水機場の排水ポンプ増設を志木市と共同で実施

(8) 橋梁改修事業

橋梁の改修等が進捗したことで、道路ネットワークの安全性、信頼性を向上させることができました。また、老朽化により廃止した内間木橋の撤去工事に着手したことで、大地震時の際の倒壊等を未然に防ぐことができました。

取組名	事業費(円)		契約期間	概要
橋梁長寿命化対策事業 (浜崎橋及び浜崎橋側道橋)	協定額	325,359,545	自R3. 6.11 至R6. 3.31	JR武蔵野線に架かる浜崎橋、浜崎橋側道橋の改修工事について、東日本旅客鉄道(株)との間で工事協定を締結し、負担金として支出 令和3年度～令和5年度の継続事業
	令和3年度	1,389,789		
内間木橋撤去工事	契約額	392,700,000	自R3. 12.20 至R6. 3.22	工事延長 L=183m W=8.3m 仮橋撤去工 1橋 仮設工 1式 浚渫工 1式 令和3年度～令和5年度の継続事業
	令和3年度	157,080,000		

(9) 都市計画総務事務事業

今後、到来する人口減少・高齢化社会を見据えた「コンパクトプラスネットワーク」を推進するため、立地適正化計画策定に向けて、立地適正化計画庁内検討委員会を開催したことで、都市構造上の現状や課題などを抽出することができました。また、官民連携まちなか再生推進のため、朝霞駅周辺エリアにおいてエリアプラットフォームをつくり、実証実験としてアサカストリートテラスを開催したことで、エリアの将来像及び未来ビジョン(ベータ版)を策定することができました。さらに、ウォークブル推進として、まちなかベンチを設置したことで、居心地がよく歩きたくなるまちなかの実現に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
立地適正化計画策定事業	6,952 千円	令和3年度、令和4年度の継続事業(総事業費：20,630,000円) 立地適正化計画庁内検討委員会 開催回数 2回 ※専門委員を招聘して、会議を開催 令和3年度実施分 都市構造や防災上の現状についての課題抽出
官民連携まちなか再生推進事業 (朝霞駅周辺エリア)	9,836 千円	エリアプラットフォーム構築会議 開催回数 7回 エリアプラットフォーム「あさかエリアデザイン会議」を構築 アサカストリートテラス2021の開催(実証実験) エリアが抱える課題の整理及び実証実験を踏まえ、朝霞駅周辺の未来ビジョン「エリアビジョン(ベータ版)」を策定
ウォークブル推進事業	—	居心地がよく歩きたくなるまちなかを実現するためのスポットや休憩施設(まちなかベンチなど)を設置 ・花の池テラス(市庁舎前広場) ・みどりのテラス(シンボルロード中央広場) ・黒目川さくらテラス(溝沼池田橋付近) ・オーニングベンチ(北朝霞駅東口広場) ・バイオシェルター雅涼庵(シンボルロード北口広場) ・ちょっとカウンター(シンボルロード南口広場) ・木かげのトンネル(シンボルロード中央広場) ※花の池テラスは、みどり公園課が整備し、その他は、企業などからの寄附等で実施

(10) 駅東通線整備事業

駅東通線は、朝霞駅東口駅前周辺の交通渋滞の改善や交通アクセスの向上を図るため、整備に向けて用地交渉を進めています。今年度は、先行取得した用地費等を土地開発基金から買戻したことで、今後の用地取得の財源を確保することができました。また、事業地の仮歩道内に車止めポール設置や防草シート敷設を行ったことで、歩行者の安全性の向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
駅東通線整備事業	278,846 千円	延長 210m 幅員 20m 事業施行期間 平成20年6月3日～令和8年3月31日

(11) 岡通線整備事業

岡通線は、根岸台7丁目地内の和光市境から宮戸2丁目の志木市境までの都市計画道路であり、朝霞駅東口駅前の交通渋滞を改善するため、令和元年度に根岸台6丁目地区の事業認可を取得し用地交渉を進めています。今年度は事業地の用地取得等が進んだことで、事業の推進を図ることができました。

取組名	事業費	概要
岡通線整備事業	3,410千円	延長 198m 幅員 18m 事業施行期間 令和元年9月17日～令和8年3月31日

(12) 公園管理事業

公園緑地や街路空間などの既存ストックを活用し、魅力あるまちとするため、地域の魅力向上の拠点として利用活性化を図る検討を行ったことで、緑とまちなかの魅力を向上する基本構想を策定することができました。

取組名	事業費	概要
緑とまちなかの魅力向上基本構想策定委託事業	8,470千円	令和2年度、令和3年度の継続事業（総事業費：14,960,000円） 令和3年度は、緑とまちなかの魅力向上基本構想を策定

(13) 公園施設改修事業

公園施設長寿命化計画に基づき、経年劣化した遊具・施設を改修したことで、来園者が、安全に安心して施設を利用できるようになりました。

取組名	事業費	概要
あけぼの公園他遊具更新工事	30,725千円	経年により、劣化していた遊具施設の更新工事 あけぼの公園他3公園（根岸台自然公園、泉水公園、五反田公園） 遊具6施設

(14) 基地跡地暫定利用事業

朝霞の森においてプレーパークを開催したことで、子どもたちが自由に遊べる環境をつくることができました。

取組名	事業費	概要
冒険遊び場づくり事業	2,800千円	プレーパーク開催日数 63日 参加者数 延べ10,562人(1日平均167人)

(15) シンボルロード管理事業

シンボルロード内の樹木剪定や除草、清掃などの維持管理を行ったことで、利用者に安全で快適な環境を提供することができました。また、イルミネーションによる光の演出を行うことで魅力ある空間づくりを行うことができました。

取組名	事業費	概要
シンボルロード管理事業	29,939千円	シンボルロード日常清掃（広場清掃・園路清掃・落葉清掃・樹林地清掃） シンボルロード管理（樹木管理・芝管理・植栽管理等） イルミネーション（あさか冬のあかりテラス2021設計監理） 庁舎前緑地管理（除草等）

(16) 緑化推進事業

保護地区及び保護樹木の所有者へ奨励金を交付したことで、樹林・樹木を保全し、民有地の緑の保全を図ることができました。

取組名	事業費	概要
緑化推進奨励事業	13,565千円	保護地区数 27地区 保護樹木本数 91本

(17) 交通施策推進事業

地域特性に応じた効果的・効率的な地域公共交通の実現を目指し、令和3年2月に策定した「地域公共交通計画」に基づき、公共交通空白地区の改善に向けたガイドラインの策定等、各種施策を推進することができました。また、運転免許を自主返納した人の外出支援として市内循環バスの回数券や交通系ICカードの交付を行ったことで運転免許自主返納制度の啓発を図ることができました。

取組名	事業費	概要
地域公共交通協議会事業	343 千円	協議会開催回数 2回 地域公共交通計画に定めた各種施策を推進
運転免許自主返納啓発推進事業	3,405 千円	申請者数 546人(令和3年4月1日から令和4年3月31日現在) 助成内容 市内循環バス回数券(15,000円相当)又は交通系ICカード(10,000円相当) 助成状況 市内循環バス回数券 25人 交通系ICカード 521人

(18) 市内循環バス運営事業

市内循環バスを運行したことで、路線バスが運行されていない地域に居住している人や通勤・通学者の交通手段の確保及び公共施設を利用する人の利便性向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
市内循環バス運営事業	108,321 千円	運行日数 359日 利用者数 334,493人(1日平均 932人)

(19) 交通安全施設事業

道路区画線及び道路反射鏡等を設置したほか、道路反射鏡並びに歩道橋の修繕や清掃を実施したことで、交通事故防止を図ることができました。また、千葉県八街市で発生した交通事故を受け、関係機関と連携して緊急安全点検を実施したことで、対策が必要と判断した箇所の一部について、区画線やグリーンベルト設置等の交通安全対策工事を前倒して実施することができました。加えて、平成30年度に策定した横断歩道橋長寿命化計画に基づき、基本設計を実施したことで、優先度の高い歩道橋の修繕工事の準備を進めることができました。

取組名	事業費	概要
交通安全施設事業	20,852 千円	道路区画線(中央線・外側線等表示) 延長 8,212m 道路区画線(カラー表示) 面積 483㎡ 道路反射鏡 16基 横断歩道橋基本設計実施 1橋

第09款 消防費

(1) 消防団運営事業

装備品等を充実させたことで、消防団の安定した運営を推進することができました。また、消防ポンプ車や無線機等の維持管理を実施したことにより、消防団の円滑な運営を行うことができました。

取組名	事業費	概要
消防団運営事業	2,208 千円	消防団員数 131人(令和4年3月31日現在) 新入団員被服、救助ロープ、救命胴衣等購入 出動実績 火災出動 13回 警戒出動 18回 訓練出動 4回

(2) 消防団施設等整備事業

老朽化した消防団第6分団詰所を新設するための設計を行ったことで、令和4年度に実施する建築工事の準備を整えることができました。

取組名	事業費	概要
消防団施設整備事業	4,901 千円	第6分団詰所新築工事設計業務委託

第10款 教育費

(1) 特色ある学校づくり支援事業

児童生徒の学習指導や生徒指導等の支援及び特色ある学校づくりを支援するために、地域人材等を有効に活用したことで、きめ細やかな支援を図ることができました。

取組名	事業費	概要
あさか・スクールサポーター配置事業	19,239千円	実施期間 令和3年4月7日～令和4年3月25日 配置者数 小・中学校15校に17人配置 内容 児童生徒に対するきめ細かな教育指導の充実を図るために担任の補助として教科指導に従事
小学校低学年補助教員配置事業	30,996千円	実施期間 令和3年4月7日～令和4年3月25日 配置者数 小学校10校に27人配置 内容 低学年児童の学校生活へのスムーズな移行を支援し、学習の基礎・基本や規律ある態度を育成するために学級担任を補助
小学校理科支援員配置事業	671千円	実施期間 令和3年5月6日～令和4年3月6日 配置者数 小学校10校に5人配置(1人につき2校担当) 活動状況 10校の3～6年生で延べ600時間(3時間×20回×10校) 内容 観察・実験等の実施の支援、準備・後片付け、計画立案の支援や教材開発の支援及び理科授業の進め方等の提案・助言

(2) 教育相談事業

いじめ・不登校等、児童生徒の諸問題に対応するため、各中学校にさわやか相談員及びサポート相談員を配置したことで、学校・家庭・地域社会との連携や相談活動の充実を図ることができました。

取組名	事業費	概要
さわやか相談員配置事業	9,079千円	配置者数 中学校5校に1人ずつ配置 勤務時間 1日6時間 年間210日 内容 いじめ・不登校への対応に関すること 児童生徒への相談・援助に関すること 教職員との連携に関すること 学校・家庭・地域社会との連携に関すること
サポート相談員配置事業	9,041千円	配置者数 中学校5校に11人配置 勤務時間 1日4時間程度 年間203日 内容 児童生徒とのふれあいや活動を通しての相談・援助 地域の巡回、情報収集等に関すること 学校、家庭、地域社会との連携に関すること
いじめ問題対策事業	429千円	朝霞市いじめ問題対策連絡協議会(1回実施) 小・中学校におけるいじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応を図る 朝霞市いじめ問題専門委員会(2回実施) ※聞き取り調査6回 小・中学校におけるいじめ防止等の対策を実効的に行うとともに、法の規定に基づき、重大事態に係る事実関係を明確にするための調査及び報告

(3) 日本語指導充実事業

帰国子女や外国人の児童生徒が日本語を十分に理解し、支障なく日常生活を送ることができるよう、各学校からの要請に応じて、日本語の指導が必要な児童・生徒に対して支援員を配置したことで、日本語の指導支援を図ることができました。

取組名	事業費	概要
日本語指導充実事業	1,403千円	活動期間 学校長の計画のもとに、教育委員会が決定 活動時間 4人の支援員が16人の児童生徒に対して1日2時間、年間549回の支援を実施 内容 児童生徒への日本語指導、学習指導等の通訳 児童生徒の学級担任及び保護者に対する助言、援助

(4) 国際理解教育事業

国際化進展に伴う本市の英語及び国際理解教育充実のために、英語指導助手を市内の小・中学校に派遣し、英語活動を通して英語に親しませることで、児童の国際感覚及び生徒の実践的なコミュニケーション能力の育成を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
英語指導助手派遣事業	51,649 千円	派遣者数 小学校10校を7人の小学校専任外国人講師が訪問 中学校5校を5人の中学校英語指導助手が訪問 内 容 小学校外国語活動及び国際理解教育活動における指導支援 中学校英語の授業での担当教員とのチーム・ティーチング

(5) 特別支援教育事業

各小・中学校において、支援員を配置したことで、通常学級における障害のある児童生徒の学校生活の支援を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
通常学級における障害のある児童・生徒支援員活用事業	13,254 千円	実施校 小学校10校、中学校1校 実施回数 3,302回(小学校3,294回、中学校8回) 内 容 通常学級における特別な支援を必要とする児童生徒の介助及び支援

(6) 教職員配置事業

教員の校務を補助する校務支援員(学校業務アシスタント)を各学校に1名配置したことにより、教員が授業準備や児童生徒とかかわる時間を確保できました。

取 組 名	事 業 費	概 要
学校業務アシスタント配置事業	15,415 千円	配置人数 小学校及び中学校の全校に1人配置 内 容 教員の校務の補助及び学校施設内の消毒及び換気作業、健康観察の書類整理、保護者への連絡補助など

(7) 入学準備金・奨学金貸付事業

入学準備金貸付事業では、小学校から大学までの資金調達が困難な世帯に対し貸付けを行い、奨学金貸与事業では、高校・大学に在籍し、経済的な理由で就学が困難な世帯に対し貸付を行ったことで、教育の機会均等の充実を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
入学準備金貸付及び奨学金貸与事業	12,909 千円	入学準備金貸付 大 学 等 7件 4,783千円 私立高校 5件 1,850千円 公立高校 2件 596千円 小中学校 3件 270千円 奨学金貸与 大 学 等 21件 5,040千円 高 校 3件 360千円

(8) 学校運営協議会事業

小・中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを開始したことで、学校と地域の連携を深めることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
学校運営協議会設置事業	2,101 千円	設 置 校 第二小学校、第三小学校、第四小学校、第五小学校、第七小学校、第九小学校、第十小学校、第一中学校、第二中学校 委員構成 地域住民、保護者、学校活動協力者、学識経験者、学校長 開催回数 第二小学校 4回 第三小学校 5回 第四小学校 4回 第五小学校 4回 第七小学校 5回 第九小学校 4回 第十小学校 5回 第一中学校 4回 第二中学校 4回

(9) 小・中学校運営事業

市内各小・中学校において、非接触型体温計や手指消毒液、マスクなどを購入することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	4,518 千円	非接触型体温計や手指消毒液、マスクなどの購入

(10) G I G Aスクール構想推進事業

(小・中学校コンピュータ整備事業、小学校少人数学級整備事業、小・中学校教材教具整備事業)

市内小・中学校で必要な児童・生徒及び教職員の学習用タブレットや大型ディスプレイ、タブレット端末出力用プリンタなどを購入することで、G I G Aスクール構想を推進することができました。

取組名	事業費	概要
G I G A スクール構想推進事業	38,681 千円	学習用タブレット(i P a d) : 小学校195台 中学校51台 大型ディスプレイ : 小学校64台 中学校41台 タブレット端末出力用プリンタ : 小学校30台 中学校15台 A p p l e TV : 小学校41台 中学校28台

(11) 小・中学校施設改修事業

学校施設の改修を行ったことで、児童生徒が安全・安心で快適な教育環境において学校生活を送ることができました。

また、体育館へのエアコン整備を行ったことで、災害時において地域の防災拠点となる学校体育館の防災機能の向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
小学校施設改修事業	84,946 千円	改修工事 実施件数 113件 ・校舎改修工事 65件 第一小学校北校舎北側外壁劣化部補修工事 第三小学校エレベーター制御リニューアル工事 第九小学校校内放送調整卓改修工事 他 ・体育施設整備工事 15件 第八小学校屋内運動場床改修工事 他 ・屋外環境整備工事 33件 第二小学校南校舎揚水ポンプ交換工事 他
中学校施設改修事業	95,193 千円	改修工事 実施件数 56件 ・校舎改修工事 35件 第二中学校エレベーター制御リニューアル工事 第五中学校校舎外壁屋上防水改修工事 他 ・体育施設整備工事 12件 第三中学校武道場陸屋根防水改修工事 他 ・屋外環境整備工事 9件 第三中学校第二グラウンド防草シート設置工事 他
小・中学校屋内運動場空気調和設備整備事業	349,806 千円	体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事の実施設計 実施校 第二中学校、第三中学校、第四中学校 体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事の工事監理 実施校 第十小学校、第一中学校、第五中学校 体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事 実施校 第十小学校、第一中学校、第五中学校

(12) 小学校少人数学級整備事業

小学校の学級編成の標準の引下げ(40人(第1学年及び第2学年は35人)から35人)に伴い、令和4年度に不足する教室の整備工事(校内の教室転用)を行ったことで、きめ細やかな指導を可能とする教育環境を提供することができました。また、第六小学校において必要となる教室整備に係る工事の実施設計を行い、令和5年度の工事に向けた準備を進めることができました。

取組名	事業費	概要
小学校少人数学級整備事業	13,705 千円	校舎改修工事 第三小学校 2教室(学習ルーム、PTA会議室) 第六小学校 1教室(PTA会議室・相談室) 第十小学校 3教室(児童会室、多目的教室2部屋) 設計業務委託 第六小学校職員更衣室整備工事設計業務委託 用務員室等を職員更衣室へ改修を行う工事の設計業務

(13) 小・中学校教育振興事業

小学校5年生及び中学校2年生(第三中学校除く)を対象とした林間学校におけるバス借上料の全額を市が負担したことで、保護者の負担軽減を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中学校3年生を対象とした修学旅行の中止に伴う企画料を市が負担したことで、保護者の負担軽減を図ることができました。

取組名	事業費	概要
校外学習費用補助事業	15,960 千円	小学校10校 バス37台 行き先 長野県佐久市方面(第一小学校、第三小学校、第七小学校、第八小学校) 群馬県前橋市方面(第二小学校、第九小学校) 飯能市方面(第四小学校、第五小学校、第六小学校、第十小学校) 中学校4校 バス25台 行き先 長野県上田市方面(第一中学校、第四中学校) 長野県山ノ内町方面(第二中学校) 新潟県南魚沼市方面(第五中学校)
新型コロナウイルス感染症対策事業	3,996 千円	中学校修学旅行 既に発生している企画料を市が負担

(14) 小・中学校教材教具整備事業

小・中学校副読本などを無料配布したことで、効率的で充実した授業を実施することができました。

取組名	事業費	概要
小・中学校副読本等無料配布事業	6,263 千円	小学3年生 社会科 副読本「あさか」、白地図、色地図 小学4年生 社会科 副読本「あさか」、白地図 中学1年生 体育補助教材

(15) 小・中学校特別支援学級事業

特別に支援を必要とする児童生徒のために、特別支援学級を開設したことで、学校生活の支援と充実した授業を実施することができました。

取組名	事業費	概要
小・中学校特別支援学級事業	35,316 千円	小学校10校、中学校3校 特別支援学級における学習に必要な教材の購入 特別支援学級運営及び担任を補助するために、会計年度任用職員を配置

(16) 小・中学校教育扶助事業

経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を支給したことで、就学の支援をすることができ、教育機会の均等に寄与できました。

取組名	事業費	概要
小・中学校教育扶助事業	75,309 千円	小学校援助者数 639人 援助額計 40,288千円 (うち入学前支給者 37人 援助額計 1,889千円) 中学校援助者数 364人 援助額計 35,021千円 (うち入学前支給者 98人 援助額計 5,880千円)

(17) 学校給食運営事業

自校式給食室において、学校給食調理業務の一部を民間委託することで、効率的な給食運営を図るとともに、安全で安心な学校給食を提供することができました。

取組名	事業費	概要
第四小学校自校給食室調理等業務委託	29,911 千円	給食調理業務の一部(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 186日 提供食数 674食/日(基準日5月7日)
第五小学校自校給食室調理等業務委託	35,728 千円	給食調理業務の一部(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 186日 提供食数 1,038食/日(基準日5月7日)
第八小学校自校給食室調理等業務委託	38,544 千円	給食調理業務の一部(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 186日 提供食数 1,270食/日(基準日5月7日)

(18) 栄町学校給食センター解体事業

令和3年3月31日をもって廃止した栄町学校給食センターの解体に係る工事設計や事前の家屋調査を実施するとともに工事請負契約を締結したことで、解体に向けた準備を進めることができました。

取組名	事業費	概要
栄町学校給食センター解体工事	69,484 千円	業務名 栄町学校給食センター解体工事設計業務委託 履行期間 令和3年5月10日～令和3年9月30日 工事名 栄町学校給食センター解体工事 工事期間 令和4年3月24日～令和4年12月14日 概要 栄町学校給食センター敷地内建築物及び地下工作物の解体及び外構の復旧 業務名 栄町学校給食センター解体工事に伴う事前家屋調査業務委託 履行期間 令和3年11月4日～令和4年6月30日

(19) 生涯学習啓発推進事業

生涯学習を推進するため、情報誌の発行、生涯学習体験教室、市民企画講座の支援、子ども大学あさかななどを実施したことで、市民に対し広く生涯学習の機会を提供することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
生涯学習ガイドブック「コンパス」の発行事業	644 千円	内 容 団体・サークル情報、講座・教室・催し物情報、学習支援制度、あさか学習おとどけ講座、生涯学習ボランティアバンク、施設ガイド 3,000部発行 概要版音声訳 CD11枚 作成
生涯学習ボランティアバンク活用推進事業	82 千円	実施期間 令和3年8月～令和4年2月 内 容 切り絵教室、フラダンス(入門)、詩吟教室、歌のひろば、着付け教室、絵手紙教室、書き初め教室 他 参加者数 462人
市民企画講座補助事業	150 千円	団 体 数 5団体 開催回数 21回 開催時間 46時間10分
子ども大学あさか実行委員会補助事業	164 千円	実施期間 令和3年10月16日～12月11日 内 容 はてな学、生き方学、ふるさと学等の内容で全4回講義実施(全講義オンライン会議システムを利用して実施) 参加者数 延べ102人

(20) 芸術文化振興事業

文化団体相互の交流と連携を図り、芸術文化の振興を推進するため、補助金を交付して活動を支援したことで、市民文化の普及と向上に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
芸術文化振興事業	920 千円	文化協会団体数 21団体

(21) 成人式事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加者の密集を避けるために3部制で実施したことで、新成人の新たな門出を祝い、励ますことができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
成人式事業	1,432 千円	実 施 日 令和4年1月10日 対象者数 1,453人 出席者数 941人 出席率 64.8%

(22) 家庭教育推進事業

自主的な学習活動に対する補助金の交付、学習支援及び講演会を実施したことで、家庭教育の推進を図ることができました。

取組名	事業費	概要
家庭教育推進事業	428 千円	家庭教育学級補助事業(P T A) 対 象 市内保育園、幼稚園、小・中学校 P T A等主催の 家庭教育学級 学 級 数 5学級 開催回数 6回 開催時間数 8時間25分 家庭教育学級事業補助事業(サークル) 対 象 社会教育関係団体主催又は市民によって構成される 家庭教育学級 学 級 数 1学級 開催回数 2回 開催時間数 5時間 家庭教育学級合同講演会 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

(23) 放課後子ども教室事業

子どもが安心して過ごすことのできる居場所を確保したことで、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与することができました。

取組名	事業費	概要
放課後子ども教室事業	1,844 千円	令和3年10月～令和4年3月(全12回) 対 象 者 市内在住の小学生 実 施 校 一小、三小、四小、五小、七小、十小 参加者数 延べ844人

(24) 人権教育振興事業

人権教育を推進するため、人権教育に係る研修会及び講座を開催したことで、市民一人一人が自分自身の課題として捉え、人権に対する理解を深めることができました。

取組名	事業費	概要
人権教育振興事業	140 千円	企業人権教育研修会 開 催 日 令和3年11月11日 講 師 佐川 光晴氏(小説家) 参加者数 88人 講師謝金 30千円 公民館人権教育講座 開 催 日 令和3年11月24日 講 師 河田 重三氏(深谷市立教育研究所 専門員) 参加者数 100人 講師謝金 20千円 人権啓発冊子作成 「みんながしあわせに暮らせるために」 3,000冊

(25) 埋蔵文化財調査保存事業

埋蔵文化財の資料整理を行い、調査報告書を刊行したことで、調査成果の公開・活用ができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
報 告 書 作 成 業 務	4,349 千円	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第54集 「上の原第一遺跡第1地点発掘調査報告書」 朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第55集 朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告集報10 「向山遺跡第9地点、宮原・塚越遺跡第5地点、宮台・宮原遺跡第14地点」

(26) 旧高橋家住宅管理運営事業

重要文化財「旧高橋家住宅」の管理運営を行うとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら市民に公開して事業を行ったことで、保存及び活用を図ることができました。また、令和3年3月の強風により毀損した主屋の屋根を修繕したことで、文化財の適正な保存及び維持管理ができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
旧 高 橋 家 住 宅 管 理 運 営 事 業	12,802 千円	開園日数 301日 入園者数 延べ10,114人(個人8,970人、団体1,144人) 実施事業 年中行事の展示(七夕飾り、盆棚、月見、まゆだま等) 体験学習(七夕、さつまいも掘り、さといも掘り)

(27) 博物館運営事業

博物館で様々な展示等を開催したことで、地域文化の向上や生涯学習の啓発に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
第 35 回 企 画 展 「 は ま さ き ～地域に遺るもの～」	4,243 千円	実施期間 令和3年11月20日～12月26日 展 示 朝霞市内でも旧浜崎村の範囲に限り、その地域の歴史を、主に埋蔵文化財から通史的に概観し、紹介 関連事業 講演会「コロナ禍の中での博物館の新しい取り組み ～博物館資料の3Dモデルの活用事例紹介～」 考古学体験教室「ドッキーをつくろう！」 来館者数 2,405人
「朝霞にファン・ゴッホ！ ー日本初公開の水彩画に 観るファン・ゴッホの 新たな魅力ー 丸沼芸術の森コレクション 展」	5,666 千円	実施期間 令和3年10月23日～11月14日 展 示 「丸沼芸術の森」の収蔵コレクションから、国内初公開のファン・ゴッホの水彩画など、厳選した秀作を紹介 関連事業 内覧会 ギャラリートーク 来館者数 10,491人(内覧会除く)

(28) 公民館運営事業

全館で31事業を実施したことで、生涯を通じた学習機会の場を提供できました。

取 組 名	事 業 費	概 要
悠 ゆ う 大 学	63 千円	【中央公民館】 実施期間 令和3年12月7日、14日、21日 内 容 初めての論語 参加者数 延べ84人
さわやか健康教室	43 千円	【中央公民館】 実 施 日 令和3年9月16日、10月12日、令和4年3月3日 内 容 この健康情報信じて良いですか！ 骨を強くするワンランク上の食卓 椅子に座りながらできるリンパケア講座 参加者数 延べ61人
サイエンスキッズ	33 千円	【中央公民館】 実施期間 令和4年3月26日 内 容 紫外線ってなんだろう～UVチェックストラップをつくろう～ 参加者数 30人
こども天体教室	23 千円	【中央公民館】 実施期間 令和4年3月11日 内 容 冬の天体を見てみよう 参加者数 8組16人
生活教養講座	48 千円	【東朝霞公民館】 実施期間 令和3年10月24日、11月28日、令和4年3月9日、3月13日 内 容 考古学から見た鎌倉街道 朝霞の古文書入門 免疫力UP！気功体験 定年準備のためのマネープランニング 参加者数 延べ60人
さわやか健康教室	23 千円	【西朝霞公民館】 実施期間 令和3年11月20日、令和4年2月19日 内 容 アロマヨガ&ストレッチ 免疫力を高めて元気になる体操 自彊術(じきょうじゅつ) 参加者数 延べ31人
生活教養講座	27 千円	【南朝霞公民館】 実施期間 令和3年6月11日、9月15日 内 容 はじめてのミニブーケレッスン "美味しく" "無駄なく" を学ぶ～野菜の保存と使いきりのコツ～ 参加者数 延べ28人
教 養 講 座	30 千円	【北朝霞公民館】 実施期間 令和3年6月24日、11月9日、令和4年2月16日 内 容 マスク&マスクチャームを作りましょう はじめての和綴じ Let's ステンシル！～マグネットボード～ 参加者数 延べ23人
快適せいかつ講座	34 千円	【内間木公民館】 実施期間 令和3年7月30日、11月6日、30日、12月23日 内 容 ステイホーム！ハーバリウムでお部屋を憩いの場に！ 藍染めにチャレンジ！ 押し花の素敵な小物たち！ お正月の生け花入門 参加者数 延べ47人

(29) 図書館・北朝霞分館運営事業

資料や情報の提供、事業を通じて、教育と文化の発展に寄与することができました。また、「第3次朝霞市子ども読書活動推進計画」を策定したことで、子どもの読書活動の推進に寄与することができました。さらに、図書館資料の充実を目的として、図書・雑誌及び視聴覚資料の購入並びに相互貸借をしたことで、利用者に適切に資料を提供することができたほか、接触感染のリスクが少ない電子図書システムを導入したことで、新たな利用者層にもアプローチできました。

取組名	事業費	概要
第3次朝霞市子ども読書活動推進計画の策定	198千円	計画期間 令和4年度～令和7年度 事業目的 令和3年度で計画期間が終了する「第2次朝霞市子ども読書活動推進計画」を見直し、過去の状況を精査し現況に合わせたものを策定
図書館資料の充実 (図書館)	19,938千円	令和3年度購入実績 図書 9,397冊 ※公民館図書室を含む 雑誌 3,512冊 ※公民館図書室を除く 視聴覚資料 165点(CD115点、DVD50点) 令和3年度末蔵書数 図書資料(419,315冊) 一般書 267,442冊 紙芝居 3,645冊 児童書 134,444冊 雑誌 13,784冊 視聴覚資料(8,684点) C D 6,213点 ビデオ 526点 16ミリ 79点 L D 440点 DVD 961点 音声録音図書 261点 カセット 204点 令和3年度利用実績 ※公民館図書室を含む 貸出人数 151,623人 貸出点数 443,064点
図書館資料の充実 (北朝霞分館)	9,445千円	令和3年度購入実績 図書 5,168冊 雑誌 1,547冊 視聴覚資料 95点(CD95点) 令和3年度末蔵書数 図書資料(117,529冊) 一般書 86,375冊 紙芝居 927冊 児童書 27,832冊 雑誌 2,395冊 視聴覚資料(3,509点) C D 3,463点 音声録音図書 41点 カセット 5点 16ミリ 1点 令和3年度利用実績 貸出者数 74,151人 貸出点数 278,070点
新型コロナウイルス感染症対策事業	9,788千円	電子図書システムの導入(令和4年3月から実施) 電子図書コンテンツ数 3,145タイトル

(30) 図書館施設改修事業

図書館本館改修工事を実施したことで、誰でも安心・安全で快適な環境で図書館の利用ができるようになりました。

取組名	事業費	概要
図書館本館改修工事	366,035千円	工事期間 令和3年7月1日～令和4年2月28日 図書館本館改修工事監理業務委託 図書館本館改修工事 内装、外装、屋上防水、電気設備、機械設備の改修

(31) 総合体育館管理運営事業

総合体育館の管理運営を行ったことで、市民の体力の向上を図るとともに、生涯スポーツを推進することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
総合体育館 管理運営事業	53,213 千円	開館日数 98日 利用者数 42,696人(1日平均数 435人) 内 訳 団体 32,306人 個人 10,390人 ※開館日数及び利用者数は、新型コロナウイルスワクチン接種会場としての利用を除く。

(32) 公園体育施設管理運営事業

公園体育施設の管理運営を行ったことで、市民の体力の向上を図るとともに、生涯スポーツを推進することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
公園体育施設 管理運営事業	79,473 千円	対象施設 中央公園陸上競技場 他10施設 利用状況 中央公園陸上競技場 1,115件 103,368人 中央公園野球場 691件 51,551人 その他 52,443件 364,079人

第12款 諸支出金

(1) 土地開発基金繰出事業

土地開発基金に対し、本年度は一般会計から32千円を繰り出し、令和3年度末の現在高は、766,825千円となりました。また、1,867.02㎡・529,075千円の土地を買い入れしたほか、2,124.72㎡・589,595千円の土地について、一般会計で買い戻しました。

令和3年度の運用状況

(単位：円)

区分	令和2年度末現在高	令和3年度中増	令和3年度中減	増減	令和3年度末現在高
土地	2,344,493,241	529,074,975	589,595,040	△ 60,520,065	2,283,973,176
現金	706,273,417	589,626,855	529,074,975	60,551,880	766,825,297
合計	3,050,766,658	1,118,701,830	1,118,670,015	31,815	3,050,798,473

令和3年度中に購入した土地一覧

事業名	所在地	面積 (㎡)	金額 (円)
市道1号線道路改良事業	本町1丁目地内	37.21	9,562,970
市道3号線道路改良事業	朝志ヶ丘1丁目地内	188.64	57,431,921
市道9号線道路改良事業	泉水3丁目地内	6.21	419,980
市道11号線道路改良事業	膝折町2丁目地内	67.40	9,638,200
市道15号線道路改良事業※1	根岸台4丁目地内	—	7,584,799
市道18号線道路改良事業	根岸台6丁目地内	23.11	11,126,886
市道21号線道路改良事業	岡1丁目地内	25.91	6,892,060
市道90号線道路改良事業	根岸台4丁目地内	63.41	39,419,666
市道102号線道路改良事業	根岸台7丁目地内	67.42	5,063,040
市道747号線道路改良事業	根岸台2丁目地内	57.64	13,317,074
市道747号線道路改良事業・市道19号線道路改良事業	根岸台2丁目地内	124.95	29,863,050
市道2002号線道路改良事業	浜崎4丁目地内・宮戸4丁目地内	123.22	19,781,840
市道2135号線道路改良事業※2	宮戸4丁目地内	29.44	6,928,630
市道2356号線道路改良事業	三原3丁目地内	25.38	7,832,948
市道2104号線道路改良事業・市道2399号線用地取得事業	宮戸2丁目地内	623.72	93,070,152
市道2399号線用地取得事業※3	宮戸2丁目地内	—	14,272,515
朝霞都市計画道路 岡通線道路整備事業	根岸台6丁目地内	403.36	196,869,244
合計		1,867.02	529,074,975

※1 令和3年度に支払い完了 (令和元年度に面積は計上済み)

※2 令和3年度に支払い完了

※3 上段の面積に含む

工事請負費の財源内訳

各取組ごとに500万円以上のものを再掲

(円)

款	取組名	掲載ページ	工事費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
02 総務費	市役所駐車場の舗装等の改修事業	6	25,839,000				25,839,000
	溝沼市民センター空調設備改修工事	13	15,384,600				15,384,600
04 衛生費	電気自動車普及啓発事業	36	8,415,000			68,000	8,347,000
	可燃ごみ処理施設改修工事	37	182,537,300		136,900,000		45,637,300
	資源ごみ処理施設改修工事	37	10,596,000				10,596,000
	粗大ごみ処理施設改修工事	37	38,199,700		28,600,000		9,599,700
08 土木費	市道2354号線道路改良工事	42	12,548,800		11,200,000		1,348,800
	市道1号線舗装改修工事	42	25,710,300		23,100,000		2,610,300
	市道2号線舗装改修工事	42	15,052,400		13,500,000		1,552,400
	市道16号線他舗装改修工事	42	26,095,300				26,095,300
	市道22号線舗装改修工事	42	27,535,200		24,700,000		2,835,200
	下内間木地内水路浚渫工事	42	8,580,000				8,580,000
	内間木橋撤去工事	43	157,080,000		141,300,000		15,780,000
	あけぼの公園他遊具更新工事	44	30,725,200	15,000,000	15,000,000		725,200
	交通安全施設事業	45	15,474,800				15,474,800
10 教育費	小学校施設改修事業	48	84,945,630				84,945,630
	中学校施設改修事業	48	95,193,389	19,433,000	30,500,000		45,260,389
	小・中学校屋内運動場空気調和設備整備事業	48	328,251,000		322,100,000		6,151,000
	栄町学校給食センター解体工事	50	63,800,000		57,800,000		6,000,000
	図書館本館改修工事	55	357,454,900		292,600,000		64,854,900